京城日報

十一月二日夕刊（朝夕併せて八頁）

發行兼編輯人 奧田直毅　印刷人 小川三之介　發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

總督式辭

前項土地調査終了式に於ける長谷川總督の式辭左の如し

本日を卜して茲に終了式を擧行するは本總督の欣幸とする所なり土地調査事業は土地の位置、名稱、面積及所有權を明確にし併せて土地に對する課税の公平を期する所以にして實に土地制度及地税制度を確立するものとす故に本事業の成否は汎く社會各般の施設と關聯し財政經濟の進展、殖産興業の隆盛等一として其成果に待たざるはなし是を以て併合後更に舊韓國政府の計畫を擴張し鋭意之が進捗を圖れり爾來年を閲すること八載幸ひに何等の障礙なく朝鮮全土に亘り完全なる調査及び測量を遂げ古來紛糾せる幾多の土地爭議を解決し賦税の頽弊を釐正し以て累年秕政の因を絶てり今や不動産登記令を全道に施行し且各地一律に地價課税の制を布き加ふるに精美なる大小の地圖を發刊して一般の需要に應ぜしむ是れ本事業の成果に據る所にして洵に我統治史上一新時期を劃すべき盛事なりと謂ふべし茲に本終了式を擧ぐるに當り顧みて斯の大事業に干與したる多數職員及び從事員の努力を懷ひ其の克く全道官民と協戮して本事業有終の美を濟し功勞極めて顯著なるものあるを慨ぶ庶幾くは官民共に今後本事業の效果を擴揚し以て國運の伸張に貢獻する所あらむことを

對獨墺條件

ベルサイユ會議の決議

華盛頓來電＝獨墺兩國に對する休戰條件は十月二十六日ベルサイユ會議に於て決議せられたりとの風說行はる右に就き我政府には公式に未だ何等報ぜらるゝ所無きも其内容は大要左の如し

▲墺國に對する條件

一、伊太利及び巴爾幹地方の侵入區域より全部撤退すること

二、擔保として「ポーラ」、トリエストの兩地を提供すること

三、墺國内の鐵道は聯合國軍隊に依て使用すること

斯して聯合國は東方及び南方より獨逸を攻撃することを得べし

▲獨逸に對する條件

一、銃砲其他一切の武器を引渡すこと

二、メッツ、ストラスブルグ等を聯合軍に依りて占領すること

三、羅馬尼及び露西亞の波羅的沿岸諸州の一切の占領地より撤退すること

等なり尚ほ佛國にアルサス・ローレンを波蘭に普魯西波蘭を引渡すことも講和條件として考慮せらるべしと（東京特電）

墺回答内容

米大統領條件承諾　聯合各國に對し提言依賴

倫敦來電＝瑞西よりの報道に依れば墺國の對米回答本文内容左の如し（東京特電）

墺匈國は墺匈國内の諸民族特にチェック、スロヴァック及びユーゴースラヴ族の權利に關するウィルソン氏の最近の通牒中に示せる意見に同意す從つて墺匈國は米國大統領が休戰及び講和商議開始の基礎とする一切の條件を承諾するが故に墺匈國は今や豫備的交渉を妨ぐべき何物も存せずと思惟す是に依つて墺匈國政府は之れ以外の交渉の結果を俟たずして墺匈國と諸敵國との間の平和及び全線に亘る即時の休戰に關し直に豫備交渉に入らんとするの用意あることを宣言す　墺匈國は米國大統領が此の議に就き各國に對して提言を爲さんことを乞ふ

二者其一を擇べ

獨帝の退位を要す

獨逸帝國議會に於て社會黨員ボーン氏は非常の紛擾と喝采の下に『吾人はホーヘンツォールレン家と共に戰ふか若くばホーヘンツォールレン家を外にして講和するか其一を選ぶ可きなり』と述べ社會黨員ルーン氏は獨帝は退位せざる可らずと述べたり（アムステルダム電報）

獨皇帝退位

確定的聲明發表

倫敦特報＝コッペンハーゲン（丁抹首都）來電に同く獨逸皇帝退位に關する確定的聲明三十一日發表せられたるが之に引續き各聯邦統治者會議伯林にて開催さるべし（東京至急電報）

墺皇帝遁亡か

倫敦來電＝墺國皇帝は維也納より或る田舍に向ひ出發せるが右は退位に先ち急遽遁亡せるものと解せらる（東京至急電報）

チェック、スロヴァック國宣言

維也納よりの報道に據ればチェック、スロヴァック國はプラーグ（墺國内ボヘミヤ盆地の中心都市）に於て宣言せられたりプラーグは今や全くチェック、スロヴァック國民會議に依つて軍隊的に支配され居れり（コペンハーゲン電報）

羅馬尼人蹶起

西伯利聯合軍援助計畫

紐育來電＝チェック國民議會長マサリック博士は西伯利に在る羅馬尼人は聯合國軍隊を援けて起つべく西伯利に於て一箇旅團を組織したる旨の電報を接受せり右旅團は戰爭の初期に於て露軍の爲めに捕虜となり西伯利に送られたる羅馬尼人より成れるものなり又墺國内の羅馬尼人も佛伊兩軍指揮の下に數箇部隊を組織したり（東京特電）

徐段對時局約定

北京來電＝最近徐世昌段祺瑞兩氏間に（一）内閣組織に就ては段氏に同意を求むる事（二）停戰命令を發表せず妥協を爲す事を約定し居れりと（北京特電）

敵國人取締警告

協商國公使團は三十日外交部に對し敵國人取締緩漫に對する十二箇條より成る警告を發せり（北京特電）

徐總統軍隊慰問

大總統徐世昌氏は十月二十九日附にて聯合國軍隊慰問に關する布告を發したる旨某所に著電ありたり（東京特電）

◆陸軍中將に陞進し由良要塞司令官に補せられたる前朝鮮軍參謀長　市川堅太郎氏

軍團編制と國防充實

楠瀨中將談

陸軍現在の編制を軍團編制に革むることは平時に於ける統帥及び高等司令上戰時に於ける戰闘單位の變革等の點に效果大なるべきを以て余輩も亦た之れを賛す現在の教育總監部の如きを以てしては六箇師團乃至十二箇師團の昔時ならば可なりしならんも二十一箇師團となれる今日に於ては到底之れを以て教育の統一完備を期する能はず故に二箇師團又は三箇師團を一とする軍團の下に總監部より受けたる

▲大綱に據りて　統帥教育することゝせば幸ひに今日の缺陷を補ひ得べく又四箇聯隊編制の師團は戰闘の場合に於て其二個聯隊を第一線とし他の二個聯隊を後方補充とする等の關係上兵力の點に頗る不利なるものあれば之を三個聯隊編制の師團として其二を第一線に他の一を後方補充とせんには甚だ有利なるべし然れども世說の如く此軍團編制が總て陸軍大擴張の前提なりとせば余は國防充實問題につき茲に一言なかるべからず勿論國家が尨大なる兵力を有せんことは

▲國民の何人も　望む事なるべきもこは常に財政との調和を圖らざる可からざる所なると共に今日並に將來の戰闘は必ずしも限りある精兵主義の一點張りを以てすべきに非ず那翁の歐洲攻略モルトケの佛國侵入の往昔は精兵主義に限りたる如きも今日に於ては獨り常備軍のみの力に據らずして全く國民と國民との戰闘となれり

▲世界戰爭の如き　各交戰國は其常備軍の幾倍と言ふ大兵員を動かし居るに非ずや彼の獨逸の如き始め米國を以て傭兵國何かあらんと見縊り居たるに拘らず一朝聯合國に參加するや忽ちにして百萬の兵員を動かし且實際戰場に於ける活動驚く可きものあるに於て愈る狼狽遂に講和提議をさへなすに至りたるに非ずや之れを以て觀るも精兵主義は畢竟程度の問題に過ぎず余は

▲此の見地より　今日の我國防充實は徒らに兵員數の增加を圖らんとよりも寧ろ軍需品の完全整備をなすを以て先づ急務たりと信じ樞兵數を今日以上に增加すべからずとは勿論言はざるも夫以上我現在の兵員が用ゆる軍需品殊に彈藥彈丸等は果して長期の戰爭に堪ゆる丈十分完備し居るや否や日露戰爭時代一分間二發一日百發が最大限度なりし大砲も今日の歐洲戰爭に於ては優に一分間二十發一日千發を發射し居りて若し聯合軍が其の全戰線に亘りて砲撃することゝせば

▲一日一千萬發　を要すべく而も之れが補充は英佛の如き民間工業の大發達をなせる國に於てすら尚三箇月の日子を要すとの事なり然るに之を我國の現狀に顧みれば果して如何一朝我國が今日の英佛獨の如き地位に立たんか兵員は國民の健全なる分子總てを擧げて之に當り得可く軍需品亦た糧食は其の主たる米に於いて先づ[illegible]なく被服同じく極端に言へば草鞋にても事足るべけれど夫の兵器に至つては縱令銃砲のみ充分なるも之れに食はすべき彈丸彈藥にして不充分ならんには戰爭の繼續は絶對不可能なるべく遂に悲しむべき屈服を免れ得ざるべし此意義に於て

▲余は東京大阪　兩工廠の製造能力を以ては甚しき不安を感ずると共に我國の今日の場合は宜しく其餘力を蓄積する時代なるを思ひ同時に將來の爲め政府は民間工業の保護獎勵をなし有事の際に對應せしめんことを切望す此緊急問題を忘れて彼の徒に兵員の增加をのみ圖らんとするものゝ如きは迂愚も甚しく決して國防の徹底的充實を圖る所以に非ざることを歎ず（東京）

段祺瑞督軍招待

段祺瑞氏は三十一日夜來京中の各督軍を招待し大局に對する意見を發表すべし（北京特電）

臨時樞府會議

一日午前十時半宮中東溜の間に於て臨時樞密院會議開會山縣議長、清浦副議長を始め各顧問官宮相出席、皇室典範增補條文可決、清浦副議長より廿八日開會したる委員會の經過を報告し引續き宮相より梨本宮守正王殿下第一王女方子女王殿下と李王世子垠殿下との御婚事に就き殊に皇室典範增補條文制定の必要と從來の經過顛末に就て報告的說明あり同案を可決し散會せり（東京特電）

陸軍異動

一日附左の通異動ありたり（東京特電）

兵器局長 陸軍中將 渡邊滿太郎　免本職補砲工學校長

重砲兵監 陸軍中將 筑紫熊七　免本職補兵器局長

由良要塞司令官 陸軍中將 渡邊岩之助　免本職補重砲兵監

陸軍少將 宮田爲之　任陸軍中將

砲工學校長 陸軍中將 田村沖之甫　免本職待命被仰付

參謀本部第一部長 陸軍少將 宇垣一成　免本職補參謀本部總務部長（兼第一部長）

聖上御全癒

天皇陛下には過般來極めて輕微の御風氣に罹らせ給ひたるが今般御快癒遊ばされたる由拜承す（東京特電）

定例閣議内容

副事務官特別任用

一日午前十時より定例閣議を開き左の事項を決議せり（東京特電）

一、朝鮮總督府高等土地調査委員會事務局副事務官特別任用に關する件

一、日米仲裁裁判條約の有効期間再延長に關する件

總督東上

長谷川總督は栃木縣下に於ける秋期大演習陪觀の爲め四日午前七時十分南大門驛發臨時列車にて東上の途に就く可く途中大邱に下車し同地に開催中の第二回慶尙北道物産共進會を一二時間視察の筈なり

土地調査終了式

雨中景福宮内に於て擧行

朝鮮土地調査事業の終了式は二日正午より景福宮内勤政殿に於て擧行されたり此日夜來の降雨尚ほ止まず風さへ吹き出でしも定刻近くまでに招待を受けし

▲多數官民　は自動車、馬車、腕車若くは徒歩にて續々式場に詰めかけ勤政殿前の廻廊内に陳列されし土地調査の成績品器械類其他の參考品を觀覽少時休憩する内零時卅分第一爆竹を合圖に一同式場勤政殿に參集奏樂裡に着席長谷川總督、山縣政務總監は何れも微恙にて出席なきため宇佐美長官總督代理、荻田局長政務總監代理として所定の席に就けり式は鈴木土地調査局長の開式挨拶に始まり次いで詳細なる事業報告の朗讀あり引續き

▲長谷川總督　の式辭（別項）（宇佐美長官代讀）中樞院副議長李完用伯は鮮人を代表して鮮銀副總裁嘉納德三郎氏は内地人を代表して各祝辭を朗讀終つて鈴木局長は原内閣總理大臣、男爵阪谷芳郎、北海道長官俵孫一（前土地調査局長）副總裁）内閣賞勳局總裁兒玉秀雄の祝電朗讀をなし局長の閉式挨拶にて式を閉ぢ第二爆竹を合圖に一同宴會場たる慶會樓に移り立食の饗應を受けたるが開宴に先立ち鈴木局長は

▲宴會開始　の挨拶を述べ併せて土地調査事業の施行に對し多年官民各位より多大の援助を受けし事を謝する旨を述べ盃を擧げて來賓の健康を祝し更に宴酣なるや宇佐美長官の發聲にて天皇陛下の萬歲を三唱臨時退散せしが別に茶菓、ビールの接待、考へ物、輪投げ等の餘興もあり又池邊西岡水入れを入れたる記念の手提袋を來賓に贈り雨中に拘らず稀有の盛況裡に終りを告げたり尚ほ當日來會者の主なる者は宇佐美、松永、小原各長官以下高等官土地調査局判任官、李完用伯、閔丙奭氏外朝鮮貴族外國領事、嘉納鮮銀副總裁外民間有志約六百名と註されたり

▲鮮銀副總裁祝詞　朝鮮の土地調査事業は明治四十三年開始以來八箇年の長日月と二千餘萬圓の巨費を投じて其の大成を見ること〻なりしが當局の施設宜しきを得たる結果本日を以て玆に終了せられたるの事實を見るに至りしは實に慶賀に堪へざる所なり顧みるに朝鮮の土地制度及地税制度の如きは數百年來紊亂して其の極に達し地籍の紛糾して土地の區劃明確を缺き地租の配分均衡を失し産業の衰弊不振を極め其の國運民命に累を及ぼすこと測るべからざるものありしが這般此一大事業の完成に依て宿弊玆に一掃せられ地税の賦課は公平に趨き地區の所屬は明瞭となり所有權は確保せられ土地の利用簡捷なるを得るに至りたるが如き啻に國政上稗益する所鮮からざるのみならず朝鮮の産業金融其他各般の經濟狀態も亦之に依て其の面目を一新し國民の惠澤に浴すること偉大なるものあるべきは信じて疑はざる所なり茲に民間内地人を代表し聊か卑衷を述べ以て祝辭とす

警察官旅費規則

朝鮮總督府警察官旅費規則中改正府令は四日總督府官報を以て發布即日施行さるべし

統計講習會開會

既報の如く總督府主任統計講習會は來る四日より向ふ十日間總督府第二會議室に於て毎日午前九時半より開會一般統計人口統計國勢調査の三科目に就き講師二階堂統計官の講義ある筈なるが開會第一日は山縣政務總監の訓示並に荻田總務局長の指示ある筈なり因に講習員は全員七十七名にて外に聽講生若干名ありと

鹽田工事狀況

人夫不足の爲進捗せず

京畿道管内富川郡朱安鹽田工事は時恰も農繁期に入りたるを以て人夫皆無となり乙區鹽田の如きは竣功期限を一箇月延期し十月廿八日を以て竣功せしむ可き豫定なりしも未だ竣功を告ぐるに至らず尚

▲引續き延期　せざる可からざる狀態に在り這は畢竟人夫の供給不足に原因するものなるが監督官廳よりの督促急なる爲め當事者は頗る當惑し舊南陽郡其他各方面に於て人夫の募集に從事せるも農繁期の事とて應募者なく[illegible]くは工事の進捗を見る能はざるが如し又丙鹽田も締切後既に一箇月を經過し内部の測量を終了したれど是亦人夫缺乏の爲め殆ど中止同樣の狀態を呈し居れり左れど斯くの如く工事の遲延するは其原因の如何に拘はらず監督官廳に對し辯明の途なきを以て當事者に於ては

▲囚徒使用の　計畫を樹て過般當局に交渉する所ありたる結果差當り二十名の囚徒使用を許可さるゝこととなれり併しながら二十名にては其の數甚だ尠きのみならず監獄より工事場までの往復に要する步行時間を差引く時は一日正味の勞働時間は僅に六時間となり使用者の利益少きを以て使用者側は甚だ氣乘りせざる模樣なりしも人夫不足の折柄他に良策なき爲め假令二十名にても使役して工事を急がしむる事となり去る二十七日仁川築港落成式に典獄の來仁せるを機會に當局者より

▲典獄に對し　事情を陳べ至急實行を懇請したるが本監よりも移監の方法を確定したる上回答すべしとの事にて未だ何等の回答に達し居らざるが如し尚專賣課廣梁灣出張所長菅野勇氏の語る所によれば西串面佳佐里（乙區の地先）にして佳佐里渡場の近接地域）に丁號鹽田を增設するの計畫あるやに其の地域は文鶴面附近なる南舊面の豫定地と共に既に實測方許可ありたれば明年三月頃には實測に着手する趣きなり南舊面は

▲適當なる干潟地　にして一千步に亘る廣き地區なれば鹽田としては極めて有望にして同所竣成の曉は現在の朱安出張所を同地に移轉する要あるべしと

聯合國と露復興策

全露政府首相の言明

十月二十六日チタにて　從軍記者　早川磐溪

オムスク全露政府首相アウクセンチエフ氏は最近新聞記者の質問に對し聯合國と露國との關係を述べて曰く

現時露國の根本問題は聯合國と密接なる連繫の維持にあり、十月の變動以來露國は主觀的政策を廢し他動的政策を執るに至れり而して『ウファ』會議以後は露國と聯合國との關係は復活し聯合國民と同等の一員となりたるものと言ふを得べし、露國復興の根本條件は愛國的精神と國民の結合及び全露政府の信用を高め諸事業を復興するにあり、この際聯合國は一致團結せる露國民と事業を共にする事必要にして單に一部の維繫にのみ關係せざるを要す目下政府は近く完全なる國家の復興に要する實力養成の事業に步を進め、團體及び國民の工職？供給に關して配慮しつゝある經濟的發展は露國復興のため重要條件なれば聯合國は此の點に於て大なる援助を露國に與ふ可し露國が聯合國と緊要なる聯繫を保ち政府と國民と一致團結する事は露國をして將來大なる發展をなさしむるものなり

林男通過期

前駐支公使林權助男は二日東京出發北京直行の豫定なるを以て四日午前九時二十分南大門驛著同五十分北行すべしと

高島師團長發期

第十九師團長高島中將は大演習陪觀のため來る六日秋川參謀を隨へ羅南驛發出發す可しと

市川中將歸期

北鮮地方へ出張中なりし市川中將は三日午後四時四分龍山著歸任すべし

兒島總長出發

兒島警務總長は三浦副官及び藤治警視を隨へ二日朝南大門驛發列車にて出發せり途中沿線忠北忠南及び慶北等に於ける各部隊の初度巡閲を行ひ五日釜山到著六日同地解纜栃木縣下に於ける陸軍秋季特別大演習の陪觀を爲す筈なるが往復約三週間の豫定なりと

村田武官出張

總督附武官陸軍少將村田信乃氏は三十日附往復四十四日間の豫定を以て東京並に栃木縣へ出張を命ぜられ二日夜出發すべし

二階堂氏訪府

内閣統計局統計官二階堂保則氏は既報の如く一日夜入京天眞樓に投宿二日午前十時總督府に長谷川總督山縣政務總監を訪問して入京の挨拶を爲したり

荻田局長歸京

南北滿洲方面視察中なりし總務局長荻田悦造氏は三十一日夜歸任一日より登廳執務せり

臼井代議士入京

代議士臼井哲夫氏は一日午後九時南大門驛著列車にて入京せり

賀田社長催宴

東洋畜産興業會社々長賀田直治氏は二日午後六時より朝鮮ホテルに於て饗宴を開き主もなる官民を招待せり

梅洞普通學校同窓會

三日午前十時より市内梅洞公立普通學校に於いて同校及び普通學校商易商業學校卒業生の同窓會を開催する由

□安土城より

大塊

○秋空や三界表す塔の棟　發

○秋晴に和尚の頭の光りけり　楚桂

□奉天より

大町桂月

朝鮮服を著て旅し候處暖かくして大いに快也然し『ヨボ』と間違へられて鮮人より話かけて閉口也一等車に乘らんとすればボーイ『ヨボ／＼』とて手をひきて下さんとするなどいろ／＼面白き事が起り申候奉天に三日滯在して宮殿や北陵へ參り申候十月三十一日奉天を發して大連に向ひ申候當年の戰跡にて到る處感慨無量に候

十萬の戰骨かほる菊の花

人事消息

▲川上常郎氏（理事）上京中なりしところ二日朝南大門通過大連に向ふ

▲和田駿氏（鐵道局監理課長）十月三十日往復四日間の豫定を以て朝鮮輕便鐵

▲道株式會社觀察の爲め大邱浦項慶州等の各地へ出張を命ぜらる

▲上瀨（總督府試補）御眞影奉迎の爲め全羅南道へ出張中なりしところ一日夜歸任したり

▲黃海道長官　十月三十日附事務打合せの爲め往復三日間の豫定を以て出府を命ぜらる

▲木萬次郎氏（平壤中學校長）十月三十日附四日間の豫定にて江東郡管内へ出張を命ぜらる

▲野坂直次氏（總督府理財課事務官）十月三十日附二十一日間の豫定にて慶尙南道管内へ出張を命ぜらる

▲大久保朋七氏（總督府專賣課技師）三十日附十七日間の豫定にて慶尙北道管内へ出張を命ぜらる

▲森貫太郎氏（土木局平壤出張所長）十八日間の豫定にて三十日附平安南道管内へ出張を命ぜらる

茶前酒後

◆土耳其の降服も、墺匈國の講和も、當然來るべきの運命也、唯だ其時期如何に存するのみ。此の結果は、惡友に欺かれたる、自らを知らざる、愚者の行ひと云ふより他に何事もなかるべし。先づ命を取り止めんとする丈が、せめてもの勞へ也。此處に至りては、獨逸は流石に、惡友丈けに、其本性を能く發揮す。

◆「破天の無慈悲は、破天の仁慈と一致す、假に人あり、倫敦の全市を破壞したりとせよ、而も其は我同胞の一人が、戰場に傷つきたるを、見殺しにしたるよりも、更に慈悲深き行爲也。何となればと反問する勿れ、倫敦全市の破壞と云ふが如き、根本的治療は、最も速やかに平和を、恢復すべき方法なれば也。」と、一獨人が曾て叫びたる、彼等が心中の僞らざる告白也。

◆獨逸の殘虐、獨逸の非人道は、「無慈悲と、慈悲とは終に一致す」てふ論鋒より、割出されたるものにて、過去に於て、其恐くべき惡を「善事也、」この前提を以て、彼等は降服は即ち勝利也と心得、此の筆法を以て、巧に講和の大芝居を打たんとするは、餘り世界を馬鹿にしたる行爲也。聯合國が容易に、獨逸の言行に信を措かざるは、獨逸自得の罪と謂はざるべからず。

◆獨逸は負けて勝たんとするも、支那にては、「負くるは勝つ、」と云ふ諺あり、一枚上手也。實際に於て、支那歷史を見れば、征服者が、何時の間にやら、被征服者に降服するは面白し。古き事は捌て措き、清朝の如きも、漢人は滿人に征服せられつゝ、滿人を征服し居たるに非ずや。此手は矢張り支那が本家也。獨逸は餘り小細工也。

◆支那と云へば、過般上海の一漢字新聞は、支那を大家の娘に、日本を豪客に擬へたる、戲論を掲載せり。曰く、豪客は今や娘に對して、結婚を要求し、白刃を以て威嚇しつゝあれど、如何に零落するも、筋目正しき大家の娘は、寧ろ豪客の手に、斷摧與折するも、結婚狀は認めずと。大家の娘かは知らされど、一筋繩では却々ゆかぬ海千山千のしたゝか者也。却つて豪客の方にて、閉口せざるを得ず

ブラゴエチエンスク物語（三）

◇俘虜將校の妻

『彼れは此指環を余の手に押し握らせた、優しいルビーは女からでもなく而も男の軍人からの贈物だ』

夫人はやさしい曲の一しきりで『ドレユダーニア!!!』

西伯利亞從軍記者 金谷眞

占領されたブラゴエの兵舍で〇〇大尉とお醫者さんの松坂氏と自分と三人の間に不圖獨逸俘虜のリプトニック少佐のはなしが出た、リプトニックはブラゴエに居た獨墺俘虜の首領、平素から支那語、英語、露西亞語、西班牙語等をよくする三十六歳の元氣者で獨逸陸軍の重要な使命を帶て北東に來て居た男であつた、八月二十四日わが軍がクラエフスキーの戰鬪に大捷するやブラゴエの過激派も獨墺俘虜も動からず士氣が動搖しつゝあつた『どうせ此處に居れば哥薩克兵から

◇殺されるばかりだ早く仁義の日本に投降しよう』と一同の者が考へついた時統領のリプトニックは傭兵の支那軍を率ゐて歸つて來たるかまたは一か八かで黑河に殺到するかと思案してゐた、その中九月の十七日わが軍のブ市占領前日俄然リプトニックは獨墺俘虜四千と共に汽船に乘じて支那領に渡つて來た、彼等は一隊に支那の軍門に下つたのであつた『その時のことである、一件の品を貰つたのは……』と大尉は厄介さうに机の抽斗から

◇大きなルビーの女 ◇指輪を取り出した

その時獨墺人だけは支那の俘虜たることを許されたがリプトニックの妻と稱する一露國婦人だけは上陸することを許されなかつた女は泣いて頼んだが支那兵は頑として肯かず押し倒した、女は大きな聲をあげつゝ泣き叫んだが如何することも能きなかつた、リプトニックは此支那兵の無情さに赫となつて一度は佩劍の柄に手をかけたがさて河岸の支那兵の銃に對してはさすがに吾に歸つて無念の齒をかんだ、◇『自分は堅藏な ◇愛す』リプトニックは鬼に角敵ながらも強い男だつたから獨逸語でいろ〳〵諭してやつた、而して妻にも逢はせてやつた、するとリプトニックは『あゝ!!!われ等は何故に日本に投降しなかつたであらう』と長い大息を洩らし、貴下の厚意は永久に忘れぬと云つて此の指輪を自分を手に押し握らせた

◇優しいルビーは ◇女からでなく而も男の軍人からの贈り物だ仕樣がないから預かつてゐる……』と大尉は呵々大笑した、すると『妙なことがあるものですね、私も彼を知つて居ます』とブ市に十數年も在留して單身過激派の虎口の中に出入した松坂さんは膝を進めた、『私はリプトニックの妻君の宅を知つてゐます、宅はスタニツナヤ街で美しい妹が居ます、こんどの騷ぎ前から私の廻し者が一人もその家へ出入してゐたと聞いたら ◇さすがのリプトニ ◇クも感謝するでせう と松坂さんはニヤリと笑つた、俘虜少佐は今日本の手に救はれて哈爾賓の某處に居る……その日の午後大尉と松坂さんと自分とはブラゴエの大通りに馬車を驅つた、乘ある街角で『モシ〳〵一寸お訊ねします……』といふ女の聲、見れば黑い着物に顏の色のクッキリ白い美人がゐる、大尉も松坂さんも『やあ!!!』といつたきり眼を見合せた、やがて三人は夫人の宅へ案内された、是非にもといふので案内された、扉を開くと二人の老婆がわれ等の姿に驚いてゐる、◇美しい婦人は『まあ ◇あなたでございましたか、何うもよく似ていらつしやると思ひましたがやはり左右でした……』と湯沸とパンとお茶を運んだ、廿才前後の美しい妹も一緒になつて卓を圍んだ婆さんも夫人はピアノの鍵盤に白い手を措いた、やさしい曲の一しきり『左樣なら!!!』とばかりで此處を去つた……その後美しい夫人は何うしたか、聞けば夫人の父は露國の陸軍少將で先夫は曾て東部戰線で戰死されたらしく音信さへ絕ねた……今はた◇ブラゴエの雪に泣く ◇昔の面影となつたこと、あはれ奇しき縁の俘虜將校の妻の物語り!!!黑龍江州戰線の挿話としてこんな種類のはなしもある。（ブラゴエにて）

チタから最前線まで……

白樺の後貝加爾州

林産物の豊富は驚く許り ◇……雄大な風物は旅行者の眼を慰める◇

北滿從軍記者 早川磐溪

高粱繁る滿鐵沿線、見渡す限り草茫々たる廣野の北滿線、霜枯の興安嶺、駱駝の群荒野の果てに消ゆて行く國境の風物を送つて後貝加爾に入ると窓外の風物は頓に一新して、綠衣を纒うた山は狹り

谿には水

流れ、白樺の林は

黄金の色こそ

燃ね風趣掬す可きものがある、『チタは流刑者の長恨未だ消ねざる都であるが、風光は京都に髣髴し、別莊地として、美人の落地として西伯利の荒野に住む人々の憧れの市となれり』幾多のロマンチックな物語りを殘してゐる、チタからヤブロノワヤ山中に入り更に西してバイカル

湖岸に到るまで 密林帶が

打續き風景も自から日本內地に酷似して然も雄大なる事は、旅行者の眼を樂ませるものが多い、後貝加爾に於ける林産物の豊富な事は驚く許りで、將來投資家がごしく現はれて、林業を盛んにしたならば無限の富源を開發する事が可能じあらう、蜿蜒たる山脈と山脈の間に拝けた牧野の間を馳る後貝加爾線が

▼苦あり樂ある 西伯利の旅 愉快なブヘー

貝加爾湖岸に出ると右に渺々たる湖を眺めつゝ、山又山隧道又隧道四十幾つかを通過するであるが其の風景の壯絶なる事は到底想像も及ばぬ程である

◆豚の丸煮を手摑みに…… 閉口するのは便所

西伯利の汽車旅行は頗る困難であるが慣れゝば困難の多いだけ樂みも多い、先づ長途の旅行なれば毛布は二枚なり三枚なり出來得る限り多く持ち手荷物は成る可く少くし、混雜に乘じて敏活に活動の可能得るやう注意せなければならない、食糧はパン罐詰食塊砂糖の準備を忘れてはならないが、少々慣れて來ると、大きい驛に停車する毎に停車場內の◆ブヘーに駈け込んで暖かいスープにパンや、ビステキを食るのが輕便である、ブヘーでは列車の到着を持ちて注文すると直に運んで來る、大將五留（日貨七十錢位）もあれば滿腹になるから足元につけ込でボリたがる日本人の飲食店などに飛び込むよりも◆安價である事を忘れてならない（滿洲里では日本人の飲食店でウドン一杯六十錢壽司一個十二三錢と言ふボリ方である）更に輕便なのは停車場には豚や鷄の丸煮から、牛乳、ビフテキ、ロールキャベツ、ソースなどを賣つて居るから、少々潔穢い感じをさへ忍べば、頗る調法に副食物を得られる理である、携帶品中尤も必要なのは大きな藥罐と蠟燭である西伯利旅行は空氣が乾燥するため◆渇を覺わる事甚しいから停車毎に乘客は爭つて湯を汲みに下車する、停車場には旅客のために常に湯を沸かして置くため不衞生な水を飲用する必要はない用意周到な者は紅茶と角砂糖とコツプは常に身體を離さない位にして居る西伯利旅行で潔癖な日本人の最も困るのは便所の◆穢い事と洗面所のない事で（二三等連結の急行車は別として）記者の如きはチタ、イルクツク間の往復にはいつも便所がないので、穢い話ではあるが家の陰、材木のかげなどを選んだものであるが始めはとても堪へられるものではないが經驗家に唆のかされて次第に閭々しくなり果ては百萬石の大名よりも贅澤な青天井の便所で、西伯利の風を浴び乍らやる◆快味は日本では味はれぬなんて下らぬ痩我慢をするやうになる、陸軍の將校が兵卒と並んで『おい寒いか』『ハイッ寒くあります』なんて囁きつゝ青天井の快味を貪るに至つては言語道斷やら滑稽やら朝起て洗面を氣にしたり垢塗れの手で、豚の丸煮を手摑みし得るやうでなければ、西伯利の旅行通でないとは、恐れ入る次第である

◇白樺の林 ——谿花が圍うた山は狹り谿には水流れ白樺の林は黄金色にこそ燃ゆれ……（後貝加爾にて） ＝北滿從軍早川從軍記者撮影＝

▼日本兵と獨墺俘虜が 仲善く作業を

ベスチヤンカ營の冬營準備

廐舍も便所も土の中、燃料の伐採で大繁忙

齊多に屯して居る第三師團管下の兵は同司令部とベスチヤンカ兵營の〇個聯隊とであるが、目下の處では冬營の準備で何處へ行つても非常に忙しい冬營準備としては獨墺俘虜や西伯利政府軍などが曝した後の兵營の修理に着手して居るが、襲に動員した建築班が到着しない爲作業が捗々しくない廐舍は

★地下一丈 ばかり掘り下げて木材を組み屋根を作つて居るが、此方は日本兵と獨墺俘虜が手眞似で用を辨じたり、互に賈を分け合つたりして仲善く仕事をしてゐる、馬は廐舍が出來る迄は兵營裏の白樺の林の中に放してあるが零度以下になるとガタ〳〵震へてゐる、時々元飼主から司令部宛に私が飼つて居た馬は健康ですか

★癖が惡い が可愛がつてやつて下さいなど言ふ手紙が來るさうだ、便所は兵營の傍に土を堀下げ木材で屋根を組み、其上から三四尺も厚く土を蔽ひかけた頗る御念の入つたものであるから如何なる寒氣が襲うても決して心配はなく、冬營中の生命とも謂ふ可き燃料は幸ひ、チタ附近の森林から無限に産せられるので、露西亞人に

★交渉の上 無償で伐採して居る、燃料は七百名位の衞生隊ですら來春までに五六十萬貫を要すると言ふから、全軍に要する燃料は莫大な高に昇るであらう、目下輜重隊、步兵隊、衞生隊など各兵營總出で約二里許り北の森林から運搬してゐるが、其日〳〵に消費して却々貯藏する方に廻らず此分で行くと

★酷寒中も 伐採作業をしなければなるまいと心配して居る、防寒具はぼつ〳〵到着し既に一部分には配布されたが、當分著用の必要はあるまい、兎に角軍隊では敵は遠く逃げて戰爭にもならないので全力を擧げて酷寒の襲撃に對する防禦準備に從事してゐる（チタにて）

土地調査終了式（鈴木局長の事業報告朗讀）

◎カイヨー氏 公判開廷

佛國高等法院に於て七千通の文書に基づき大叛逆罪に問はれたる前佛國總理カイヨー氏の公判開かれたり（巴里電報）

◎兼浦一千名 各道感冒猖獗

朝鮮各道に於ける流行性感冒日々の猖獗は夥しいものであるが兼二浦地方に於ける患者は一千名に達し沙里院、谷山、瑞興等各三四百發生しつゝあり忠清南道管內に於ても保寧、大川、公州江、原等を合し約五百名の患者を出せりと

▼休校して…… 釜山の感冒

釜山府東萊小學校にては流行性感冒に襲はれ教師生徒共罹病者頗る多く二十九日より臨時休校の已むなきに至るが同普通學校に於ても罹病者既に三百餘名に達し益猖獗の恐れあるを以て休校を爲せり（釜山）

◎犬の風邪

▽……昨今流行してゐる 二割の死亡率

流行性感冒が猛威を振つて殆んご蔓延しをやつて居る一方犬の方でも昨今流行性感冒が流行して同病に罹つた犬で約二割の死亡率を示して居る此犬の病は幼犬病と云つて時候の變り目に起る病で內地では犬瘟熱とも云つて居るが捨て[illegible]

▽赤痢 から肺炎眼病と段々餘病を發してコロリと死んで終う此病は空氣傳染で豫防方法としては格別ない只だ成るべく他の犬に接近しない樣に注意する事と若し病に罹つた徵候でもあつた時今は早速獸醫にかゝるが宜敷い大體一年未滿の

▽幼犬 に罹るものとされてあるが六七年の老犬にでも段々罹つて居るのであるから老犬と云つても決して油斷は出來ないと明治町小川獸醫は語つて居た

◎治療法を誤るな

鮮人間に死亡率の多いのは何故か

京城に於ける流行性感冒は昨今漸次衰勢の兆あり其數に於ては半減せるの觀あり各學校生徒の登校數も次第に回復しつゝあるが鮮合に死亡率多きは餘病併發に起因するが如く殊に朝鮮人間に死亡者多數なるに付き總督部衞川技師は語る『五六年前鮮人間に痲疹の流行せしことあり痲疹にては容易に死に至るが如きこと無き筈なるに拘はらず當時多數の死亡者を出せしより其原因を研究せしに鮮人間には其治療法として溫突を高溫にして室を密閉するの風あり爲めに空氣乾燥して肺炎を併發し殊に狹隘なる室內に多人數雜居すれば空氣の乾燥と不潔と相俟つて病狀を險惡に導き遂に死に致らしむることを發見せり故に今回の感冒に就ても或は右の如き誤れる治療法を試みて醫治を受け誠は合理的の治療を爲さゞる結果多く死亡者を出すに非ざるか』

◎音樂會と 學藝品展覽會

京城高等女學校にて

三日午後一時より

京城高等女學校の音樂會及び學藝品展覽會は既報の如く三日午後一時より開催さる、箸なるが同の展覽會は特に去る暑中休暇以來各自生徒の製作になる廢物利用品の千數百點及び理科家事に關する物を主として陳列する由にて四日も特に午前九時より午後四時まで同校生徒及び一般に對し公開する筈なりと尚音樂會は

第一部

齊唱一年全體、オルガン連奏三年渡邊めぐみ、佐藤れい、四重唱三四年有志、齊唱二年全體ピアノ連奏、三年一瀬ゆう子、石橋みつ子、三重唱四年全體、獨唱一年武藤登貴子、オルガン獨奏竹村敏雄、二重唱全體

第二部

ヴアイオリン、オルガン、ピアノ、琴合奏四年有志、齊唱一年有志、獨唱四年谷芳子、齊唱三年全體、ピアノ獨奏四年山田雪子、四重及三重唱三四年有志、オルガン獨奏卒業生兒島幸子、齊唱二年有志、齊唱及合唱四年全體、齊唱君が代合奏一同

等にて中にも竹村音樂主任のオルガン獨奏『カンツオネット』はギルマンの作にして樂界に重んぜらる、ものなれば聽き物なるべく尚四年の齊唱及び合唱『ごんぶらし』は北村秀晴氏作のものにして當時樂壇に一流行期をなせる名曲なり

◎看護婦が無い

お醫者さんも引張凧

例年此頃になると病人が多くなるのに本年は特に悪性な流行感冒が猖獗して內科だけでは間に合はず外科も耳鼻科もお醫者さんの引張凧はもとより看護婦の排底はその極に達し市內の醫でも看護婦入用の張紙が多いが各看護婦會の派遣看護婦と來た日には何處もから空の有樣である、一人でも見付けて來たら何處へ持つて行かうかと會の方では苦心するだけ中々がある某看護婦會の主任は語る『私達の方では忙しくつて好いやうなものではありますが決してそんな騷ぎではありません毎々々引切りなしに電話をかけて來られるので最う氣の毒でたまらなくなります、私の方では平素十二三人も居りますが今頃はみんな出切つて一人も殘つて居りません、それで申込みは現在七八軒もありますので眞實に困ります』

◎神の力で 講和を……

と獨逸人を夫とした佛國婦人の祈り!

◇在留獨人のニコ〳〵

獨逸の降服が何うやら事實になりそうなので當地在住の獨逸人ドツクはニコ〳〵しながら今度こそは眞に平和にしたいと祈つて居るが長谷川町のゴルシヤキー、君が代の樂譜を作つて有名なエツケルト（故人）未亡人なごは永い間日本人同樣暮して來たので妾達は本國の

▽……獨逸が何うならうが

▽……一向構ひません!然し何と云つても敵國人の妾達の身だから何をするにも一々官憲の許可を得なければならぬのが不自由だけと語つて居るがそれでも講和と聞いては流石に包み切れぬ喜びの色が眉間に現はれる此外ボーマン、カレツキーの兩商人も今度こそは眞實講和がされそうだと喜んで居る

▽……殊に講和が人一倍の

▽……喜びを以て待ち遠く

思はれて居るのは北米倉町のマーケーで本人は佛人だが夫が敵國の獨逸人なので本國へ召集されて以來は只の一回も音信がない夫を想ふは何處の國でも變りはなく此頃は何處に何うして御座るやらと淨瑠璃文句に在る樣な事を云つて涙で暮して居るとかマーケーと夫の間には十四歳を頭に五人の子供さへあつて其中の長女と次女は女の腕一つで東京の神學校へ通はせて今は親子四人暮し

▽……夫の國の獨逸を

▽……何ぼうか恨しく

思はれたらう?從つて講和が彼の女の耳に何處に響いた事か夜も眠れない程遣る瀬ない思ひを焦して居る事だらうと云つて居る然し講和風は吹いても却々實行迄には可成の日數を要すると聞いて力を落して此上は神の力で講和が早めたいと毎日の樣に祈りをあげて淡い心を慰めて居る

講話

◆東本願寺別院（南山町）二日午後七時半『弱い弱い』日野開教員『平野の一徒』波多開教使

◆東本願寺別院 三日午後七時半『ヲセラスの教訓』井上開教員『美的化』波來谷開教使…日曜學校は午前十時より開始

◆南山町本願寺 にては四五六日の三日間午後七時半より三日間を勸修し一般參詣者の爲めに說教ある由

◆溪內式惠師（眞宗大谷派本願寺朝鮮布教監督）は本山重要會議の爲め十月三十日上洛約一箇月滯在の由

◆妙心寺別院（臣沙洞）三日午前十時より大惠禪師碧巖提唱四日午後一時より特別信人向師海一隅の講話あり

◆メソヂスト教會（貞洞二丁目）午前十時『罪惡の時代』村牧師午前七時半『救ひ恩惡なり』同牧師

仁川期米

△二日後場 大阪前場三十三圓六十一錢と[illegible]

阪六節六十八錢との入電に跡撤大不勢に陷り八十錢より三錢ずゝ返して打止めたり

▲後場當限 三十八圓九十五錢 [illegible]

仁川米豆取引

二日の一月限 寄付 三十八圓九十錢 [illegible]

◎連絡船上陸客

一日午前入港高麗丸二三等客 信與、上田平次郎、渡邊茂誠、吉武米吉、岡ゆう子、川崎ふさ、藤田えも、中馬正一、今村きみ、深見もと、重吉徳兵、[illegible]

一日午前入港景福丸二三等客 [illegible]

一日午後入港對馬丸二等客 [illegible]

天氣

少雨

三日 日出 六時五十九分 日沒 五時三十五分 [illegible]

月收 五拾圓以上 貳百圓內外

朝鮮代理店支配人招聘

日用必需品の廉價供給機關として各方面より多大なる好評を以て迎へられつゝある本組合は朝鮮各地に本組合が供給しつゝある市價の半値內外の優良日用雜貨供給特約專賣店の設置活動上資産壹千圓以上を有する者を資にして信用ある士を代理店支配人として招聘す希望の方は資産關係現在の職業及收入履歷等詳記返信券封入申込次第詳報す

東京本鄕湯島六丁目十五番地振替三八〇四九番電話下谷六九一九番

株式會社 東京日用雜貨製造組合 秘書部

サッポロビール 後援

長唄正聲會

秋季大溫習會

●十一月三日午後五時 於壽座

一、中券京城券新檢藝妓七十餘名出演

一、入場料 一等壹圓

正聲會幹事

羽田造船株

賣出要項

一資本金總額 金百五十萬圓

一株拂込金 金十二圓半

一賣出價格 一株金十六圓

一申込證據金 一株に付金五圓

一申込期限 自十一月三日至十一月廿一日

一申込株單位 十株以上

一賣出方法 申込順に依り募入し代金取立又は代金引換郵便に發送す但申込期間中と雖も滿株締切る事あるべし

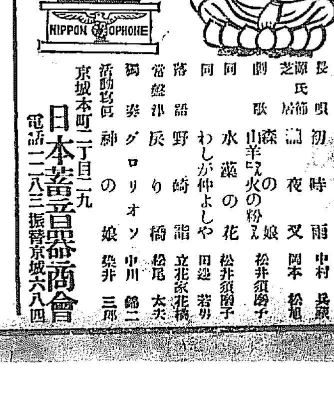
（御照會次第內容說明書進呈）

東京市日本橋區坂本町二十四番地（神田銀行向）

公債株式現物問屋 株式申込取扱所 ㊧石井株式店

電話下谷三〇九六・電信略（イツ）又ハ（イ）

御待兼の十一月新譜賣出



薩摩琵琶	七騎落	永田錦心
長唄	初時雨	中村兵藏
源氏節	夜叉	岡本松旭
芝居	森の娘	松井須磨子
劇歌	山羊火の粉	松井須磨子
同	水藻の花	松井須磨子
同	わしが仲よしや	田邊若男
落語	野崎詣	立花家花橘
常磐津	戻り橋	松尾太夫
獨奏	グロリオソ	中川鋭二
活動寫眞	神の娘	染井三郎

京城本町二丁目一九 日本蓄音器商會 電話二八三 振替京城六八四

三郡聯合生産品評會

一會期 自十一月四日至同八日 五日間

一會場 成川公立普通學校內

一餘興 妓生演舞、獅子舞、虎舞、處容舞、活動寫眞、音樂隊各種、芝居煙火

會期中は毎日邑內入口より會場に至る道路の兩側に市場を開設す

平南 成川 江東 陽德 三郡聯合協贊會

當銀行ハ預金貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城 朝鮮銀行 振替貯金口座京城三三三番 電話六〇一番

支店 東京、大阪、神戶、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、馬山、羅南、會寧、新義州、安東縣、奉天、濟南、滿洲里、哈爾賓、大連、營口、長春、開原、四平街、旅順、遼陽、天津、吉林、龍井村、傅家甸

出張所

右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

京日小供ページ

いなご

秋の郊外遠足で氣持ちの好いのは田圃であります、而して田圃も殊に稲田が一番皆さんの氣に入るに違ひありません、稲の穂の中にある小さい粒が一つ宛集まつて皆さんの食るお米となつて居るのであります、その大切な稲の実の生れる頃青い葉を食る害蟲は即ち皆さんが稲田の傍を通る時ピヨイピヨイと飛ぶいなごであります、いなごは五六月の頃幼蟲となつて田の中を這ひ廻り而して八月頃に始めて翅が出來て彼のやうなバッタの形となるのです、其幼蟲の時にこの蟲が稲の若芽を食るのでお百姓は大變に困らせられるのです夫からこれが大きくなつてからも大層害を致します、滿洲などでは此いなごが群をして飛んで來ますその群は何億何十億と云ふ大きな群です、之れが飛んで來る時は宛然雲のやうで日の影さへも眞つ暗になると云ひます、而してその群が飛び下りた處では畑の野菜は勿論野原にある青い葉は瞬く間に食られてしまふさうです夫ですからこのいなごの襲來と聞くと實にみな恐れて居ります、併し其のいなごを一匹宛分けて見ると又可愛らしい事もあります、それはいなごが、いなご相應の保護色を持つてる事で、稲の穂が青い時はいなごも色が青ですが稲が次第に熟して稲の穂が黄ばんで來ると此いなごも亦次第に黄くなつて來るのは他の鳥や何かゝら發見されぬやうに其枝まつてる葉と同じ色をする必要から來て居るのです、皆さんが野に出た時一匹捉つて能く研究して見たら非常に面白いでせう。

流行性感冒

學校だけで數千人

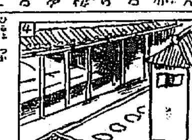
御父母皆さんが心から祝する天長節の祝日も今年は流行性感冒の猖獗のために大影響を來しました京城の各學校だけでも數千人の患者が出たのですからその勢は實に大したものです皆さんはこの最も猖獗の好く出來る好時季に病氣のために大切な休日を臥床とされては惜しんでも餘りある事でありますから十分注意して病氣にかゝらぬやうにせなければなりません

紅葉山

涙光山人

親は無くても子は育つ、多吉、虎藏の兄弟は親も無けらにや、外に親類とてない二人が

今日まで育てられた遠い親類の叔父さんだつて決して二人を人間並に使つて呉れたのでは無かつた虐待に堪へ兼ねた兄弟はあゝして村祭りの宵、朧の月を踏んで行方も定めず、死んだでも無いらしい父そして何か秘密のありさうな我家の事情を探りたいと雲をつかんだやうに出走してしまひました、秋の終りの事であります、夜が更けるに從つてボロボロの衣物一枚の二人に寒さが身に沁みて來る『兄さん寒いねえ』『うん俺、何だかお腹が空いて來たやうだ』多吉は云ひながら懐に手を差し込みました『うん、好い事がある、マッチがあつた、柴を集めて來て火を燃やさうぢやないか』



晝間使つたマッチをそのまゝ懐に入れて居たのを探り出して二人は近くから種々な枯木やら枯柴をかき集めて來て、兄はマッチをすつてそれに火をうつしました、少々濕つては居れど枯木にペラペラ燃うつると四邊は急に明るくなりました、見すぼらしい二人の黒い影が地上に長くヒョロヒョロと動くと二人は顔を見合はせてホッと太い溜息をつきました

二人の生れた家は此土地では隨分古いそして名高い大橋屋と云ふお金持でありました夫が何うした事か二人の父親が子供の時分からだんだん貧しくなつて澤山なお金やお寶も何うした事か影のやうに無くなり初めました村の人達はよく『卿川の水がさかさに流れても大橋屋の財産は盡きない』とまで言つたものださうですが逐う逐う多吉兄弟が物心付く頃からは食ふにも困るやうになつて來ました、そしてある秋の夜二人はぐつすり晝間のつかれで眠りました、夜が明けて見ると父親は影も形も見當りません兄弟二人は泣き暮し泣き明しましたが遂に父親は歸つて來ませんでした、村の人達も初めの間こそ父の行方を探してもしましたが直接自分に關係のない事ではあり何時ことはなしに忘れられて仕まひました。

講演日誌

涙光生

十月二十日午前十時から東拓の新職員社宅では皆さんのために説明會が作られました京城神社からは神主さんが來て式を舉げせられ可愛い坊ちやんや嬢ちやんが玉串をさゝげました式が濟んでから倶樂部の大廣間で私も招かれてお話をしましたお中食にはお汁粉の御馳走が出たので皆さん大喜び中には六杯もお替りをした人もありました

文藝募集

▽作文△

秋の郊外　美晉子

毎日學校の授業が終へると南大門の驛へ向ひます、四時三十分發の汽車の人となる私から秋の夕風が悲しい音で窓を訪れます、龍山を過ぎると黄金波する稲穂のたわみ、そを刈取る人々の様も何ともへない好い心地であります朝鮮家屋の屋根に稲穂が赤い色が入りかけた夕陽に照されて何だか淋しい氣分を現はして立てます

慶北共進會彙報

★大邱協賛會の事業と施設★

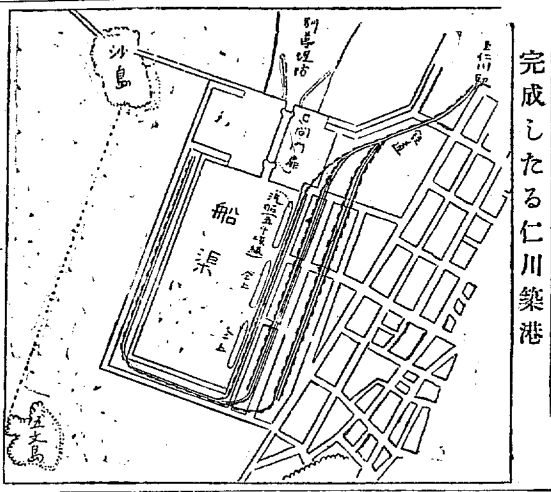
(續)　大邱協賛會長　中野大邱府尹談

◆本社の設備　愈々去る十月三十一日から蓋開けとなつた慶北第二回物産共進會は豫期に違はず非常な盛況を呈してゐるが本大邱支局は一般觀覽人の利便を計らむ爲め場内二箇所に無料休憩所及び同喫煙所を設け置きたれば何人にまれ各所の觀覽に疲勞を覺へられたる人士は遠慮なく利用されたい

◆休憩所は　會場内敎育館に接續して其東方に設け置きたるが同所は遙に演舞場と相對し稍右斜めに奏樂堂を控へたれば居ながらにして内鮮美妓の華やかなる手踊りを觀得るの便あるのみならず其合間々々には喨喇たる奏樂の音をも耳にする事を得らる、譯なれば位置としては最も適當であらうと思ふ尚ほ右休憩所には人蔘湯をも準備し置きたれば一服の藥湯は大いに渇と勞とを慰するに足ること思ふ又

◆喫煙所は　第一號館と第二號館との中庭に設け置きたれば是又會場内の一異彩たる盆栽陳列棚に妍容の美を競うてゐる菊花松柏を賞玩するに適當の場所なれば愛煙家に對しては最も利便を與ふる事と信ずる

完成したる仁川築港



西伯利

(續)　島崎中學校教諭講演

西伯利の人口

現在西伯利に於ける總人口は一千三十七萬七千九百人なるが今其移住せし當時の状況を調ぶるに二種に分類することを得、即ち一は政府の命令によるものにして一は自由に移住し來りたるものなり、其政府の命令による移住民は更に左の五種類に分たる

(一)邊境防備の爲め派遣せられたるコサック兵及び其子孫(二)指定せられたる地方に植民せしめられたる農民及び其子孫(但し本農民は沿道に多く根據せり)(三)モスコー常備兵中派遣せられたる守備隊及び其子孫(四)驛遞用馬匹の使用を託せられ居る特別移民及び其子孫(五)罪人等にして右の内最も注意を要すべきはコサック兵の頒布にして即ちシビルコサックはイルクックに本部を置きザバイカルコサックはチタに本部を設け、黑龍コサックはスックへセンスクに本部を、烏蘇里コサックはイマン市に本部を設け何れも其勢力旺盛なり、而してコサック兵は其目的砲壘を締設する代用と守備に充てられたるものなるが故に上述の如く各所に配置されたるものなり、西暦十三世紀の頃蒙古ジンギスカンの援撫なる者の入寇により迫害を受け遂にドン河、ドニエプル河其他大河の沿岸に移住し此處に掠奪等を事とし自由の生活を營むに至りたるが其後十六世紀の頃に及び皇帝より軍旗を下賜され彈藥の供給を受け以て露西亞南方の守備に任ぜらるに至りて今日に及び其勢力又偉大なるものあり斯の如く政府の命令により移住したる人民の數も多數に達せるも當時自由に移住せし人民も亦尠からず却つて受命移民よりも其數多大なり

◎蜜蠟と蜂蜜

◇奉天の東部に産する◇

東山地方即ち奉天の東部山間縣京縣方面に於て山洞或は岩石の間等に飼養しつゝある蜜蜂は近年漸次減少の兆ありと云はれてゐるが歐戰以來佳用急激に增加したる結果其の相場を昂騰せしめ以前にては蜜蠟百斤五六十圓蜂蜜百斤二十五圓乃至十七八圓であつたが近來に至つては蜜蠟八十圓乃至百圓位となり蜂蜜二十圓乃至四十五圓位の相場となつた併し此頃市場に撤出される蜜蠟を見るに採收法が甚だ完全なる爲め含有物が多く又蜂蜜と雖も含蠟分が多量であるから直ちに食卓用には適せないが併し若し之を精製し品位をして高等ならしめたならば貿易品として輸出するも有望事業である併し今の處其の産額甚だ微々たるに過ぎない若し大々的規模として其飼養法を改良せば産額を增加し品位を昂上せしむる事も容易の事業であると東山貿客は語る(奉天)

◎全南自動車組合

光州を中心とし榮山浦、木浦の有志より成る全南自動車組合にては光州、松汀里間、松汀里、靈光法聖浦間、鶴橋法聖浦間、光州和順同福を經て順天に至る、光州潭陽間、昌谷城南原に至る等出願中なりしが去る二十九日付光州松汀里間運轉の許可を得しかば十月三十日光州北村樓にて創立總會を開き木浦よりは松井、松本、廳生の三氏榮山浦より坂本、杉本、松前等の諸氏列席營業開始上の打合せをなせり(木浦)

馬の尻尾と鬣

刷子材料として最も重視されて居る豚毛に就いては非常各方面に於て盛んに研究調査をする様になつたが馬尾及び馬鬣に就いては未だ研究を積むもの少なく外國に比し甚だ幼稚と云はねばならぬ併し上等刷子材料としては馬尾が最も必要である事とて奉天在住の邦人が此頃其の晒法に就いて研究し始めて居る併し支那側の晒法に從つて其の歩を進めて居るのであるから甚だ細い次第である目下内地に於ては輸出馬尾の需用が增加した爲め或工場等は專ら化學的加工を研究し相當の成績を見るに至つたけれども併し化學加工の爲め其の彈力が減ずる點に就き研究を重ねれば更に此等の點に就き研究を重ねればならぬ目下未加工品は尾上物百斤百八九十四圓中物百二三十圓下物七八十圓を以て取引され居れり若し奉天に於て純白物が出來たならば尤も有望の事業ならん(奉天)

紅葉の名所

忠北報恩郡の俗離山は全鮮古刹の一で禪宗の本山がある古來遠近から此名勝に参詣の人も少くは無い滿山紅葉の頃で秋の美裝を飾つてゐる今や七八分は黄色や眞紅の色を呈してコヽ旬日が最も見頃である殊に本山には有名な大幅の掛軸や大釜、大瓶と古代の全盛を極めた寶物も夥しい斯かる名刹の靈場に探勝を試むるも又一興である寺は清州から十五里自轉車や自動車でも行ける報恩邑内からは一里餘の短距離であるから秋天一日の清遊には最も好適の地である尚ほ設備の完全な報恩館もあり或は又閑靜な寺院に宿泊するも自由である(清州)

◎伊藤呉服店の賣出　大邱元町伊藤呉服店にては來る五日より冬季大賣出しを開始す(大邱)

◎訂正　三十一日發行の夕刊第三面寫眞説明は(下右)協賛會長中野大邱府尹(下左)共進會事務長吉松一郎の誤植に付訂正す

◎流行性感冒

各地共到る所猖獗を極む　學校その他在ゆる機關の休業

大連

大連地方に於ける流行性感冒は其後益々猖獗を極み加ふるに病性他の地方に比し悪性にして死亡者甚だ勘からざる模様にて正確なる數は元より不明なるも大連市にて約七千人の患者發生し全市に於ける各病院は何れも滿員を告げ最早收容の餘地なく火葬場の如きは申込み二三日後に非ざれば使用番が廻り來らざる有様にて

市中一般恐怖に　襲はれ居れり全市學校は悉く業を休止し各銀行會社等も大半乃至は八九分通り罹病し事務の澁滯甚だしく通信及び鐵道從業員等の罹病者も亦頗る多く何れも恐慌を來たし居れり關東都督府民政部にては七十餘名の罹病者あり差し向きの事務を僅に處理するに止り此の上罹病者を出すに於ては

休止の止むなき　に至るべし大連民政署にては二十八日防疫會議を開き豫防法に就き研究討議し今回の流行性感冒は一時空氣傳染の如く傳へられしも研究の結果患者又は菌有帶者と談話するか若しくは患者咳嗽の際

口より口に傳染　する事確實となりたるを以て患者又は病後の者に接近せざる様に注意する事劇場寄席活動寫眞其他多數集合する場所に出入せざる事及び其他臨床に關する注意書を印刷し一般市民に配布せり猶民政署防疫係に於ては

患家の需に應じ　醫員をして往診せしむべき旨の布達を爲したり今回の感冒にて死亡する者甚だしく四十度以上に昇り心臟痲痺又は肺炎、脚氣衝心を併發し轉歸を取るに至る者多しと(大連)

晉州

悪性感冒は當地(慶南晉州)にも襲ひ猖獗を極め晉州公立學校は登校者僅かに十名内外にて止むを得ず五日間休校するに至り郵便局にも

交換手全部罹病　して恐慌を來たし府廳も日々三十餘名の缺勤者を生ずる狀況にて益々蔓延の兆あり人心恟々たり(晉州)

演藝案内

本町五丁目　電話三三八　文樂座　當る十一月二日(七回目)　▲活劇『汽車の魁』全七卷　▲喜劇『チーチー』全二卷　地　松本清操、二代目伊藤松染吉(伊井)、木下清兵衛、野崎、海幸助、天野、娘花子、女役杉浦、中大長殿、月岡、松本清殿、山

明治町一丁目　電話二六〇番　浪花館　浪花節大會一行　當る十一月二日四日目　▲東京入情話吉川寶遊　▲義士傳(續き)鑑中齊若虎　▲桂川力藏(同)　吉川菊春　▲大和魂(同)早川燕工門　▲曾我兄弟(同)桃中軒　▲樋口三郎(同)如風　何れも四時開演以來連夜大入滿員の大盛況を呈す　拾錢均一

本町一丁目　電話一〇五〇　壽館　十一月一日より　日本男之名人東洋軒雷右エ門一行　▲五郎正宗孝子傳『赤穗』東洋軒雷坊　▲加賀之水月『續』東洋軒小雷　▲大岡政談『續』桃中軒雲殿　▲相馬大作『續』竹川馬生　▲水府公長讃二席雷右衛門　▲元祿武士

東京小林商會直營　早川演藝部直營　常設館　有樂館　電話(階上)五九七番(階下)三〇五九　當る十一月一日より　ユニヴアサル週報六十六號　◎◎◎ユニヴアサル會社特約　ユニヴアサル一手代理店　◎大活劇『怪物屋敷』全二卷

◎人情劇『三人孤兒』全五卷

◎七回　灰色の幽靈

櫻井町　電話八七三　大正館　當る十一月二十五日より新寫眞　◎活稽富て遊び　◎本館創立七周年紀念特別大興行　▲滑稽『セーロン島古跡』　▲西坊山羊の卷　▲探偵活劇『サミューソン會社』傑作

◎『廿年の恨』全六卷

◎舊劇『伽羅先代萩』

電話(晝間)二二六(夜間)二二六　黄金館　▲大秘密　第一第二篇四卷　▲悲劇　戀の炎　全四卷　▲豪力大八　全三卷

黄金町長谷川町入口　電話一九二六番　田村質店　商品擔保便利取扱

◉如何なる難病悪癖も2分で癒せる秘傳書◉
哲理治療の秘訣
哲理治療法は藥を用ひず病を治す最新の治療法で(……)神經病、精神病、肺病、胃腸病、脚氣、婦人病、痔疾、喘息、中風、其他一切の病に効あり
前後二冊完結　料金貳圓(送料不要)
釜山府大廳町二丁目十七番地　大健全哲學館朝鮮分館

求職男女　大福音

高尚慈善　新職業

彩色圖入　無代進呈　全一冊
肺病の解決
ハガキ……で申込めば秘密送呈す
六年間研究と實驗の結果創始された新療法に依り考案された化學的療法を詳細に解説せる寶書なり
東京市向島小梅二二三東京藥化學研究所

‖悩み逢へる女‖
◎月やく
月やくとまりに順のため食物胸につかへ時々嘔吐を催し腰足下腹痛み逆上頭痛眩暈こしけ強く食物不進身體の工合悪くて心配の方は害なく流經してサツパリする月經藥
門の妙藥あり私方にお出でなさい數ある中でも一番たしかだと喜んで禮状を寄せられて居ますお出での出來ぬ方は返信料を添て申込あれ入用けに送らす
東京市四谷區信濃町電車停留場前
大阪市曾根崎上一梅ヶ枝町電停前
月經專門藥發行所　森田屋

悪性のかぜが流行る
今度のかぜは油斷がならぬ。スグ咽喉を犯して、高熱を發し、殊に尤も怖る可き肺炎を惹起す事が多い!!重くならぬ裡に大人は蛇印アンチピリン丸小供はオインスグ服用して快治せよ

大人のかぜに
安全第一の
絶對に副作用なき
▲かぜねつ最特効藥
蛇印アンチピリン丸
價十五錢、廿五錢、五十錢

コドモのかぜに
▲こどものかぜねつさまし
小兒專門解熱新藥オイン
コドモのかぜは直ぐのどを犯す!
價十錢、二十錢、三十錢

たんセキの人は
▲タンセキ特效專門藥
呼吸器散を服用あれ!!三己分で必ず偉効あり
價十錢、十五錢、三十錢、一圓(丸藥には呼吸器丸あり)
▲いづれも信用確實なる大阪東京丹平商會藥房の製劑です最寄の藥店で……スグお購めあれ!!

コノ銀貨ト健胃強壯
胃が病い、胸が痛むと言ながら、僅の銀貨を惜んで、藥を飲まない愚は、勿論でありますが、ソノ僅の銀貨で藥の善悪の撰擇を誤つた時には、取返しの附かぬ事になる
帖佐博士ノ賞讃セル
改正胃活
胃活は今回、定價を改むると同時に、其内容をも改正したる爲、内科專門醫學博士帖佐彥四郎先生が、配劑宜しきを得、胃の諸症に對して顯著なる效能ありと賞讃せられましたのですから、若しも
●藥は必ず思ひたる時買玉へ
●藥は必ず高きものを買玉へ
●藥は病の輕き間に買ひ玉へ
ハテ胃がワルイと
思ふ時は、模範的健胃劑の、胃活を即時に買求め根本的に、御治しあれ、善は急げ

(胃活錠)五拾錢、貳圓、壹圓　(胃活)參拾錢、五拾錢、拾五錢
東京日本橋區本銀町三丁目　山田安民藥房
大阪東區南久寶寺町二丁目　山田安民藥房
●全國各藥店にあり

商況

東京株式時電

一日後場 先限引値

東株 一八〇、六〇
新株 一四六、八〇
鐘紡 二三六、五〇
日清紡 [illegible]
日本郵船 一九二、七〇

東京現株中値

一日 朝鮮銀行 一五二、〇〇
同 新株 一七二、〇〇
東洋拓殖 一三三、〇〇
第一銀行株 九九、三〇
第二新株 五九、〇〇
南満鐵道 二二、〇〇
南満製糖 [illegible]
南洋製糖 八一、〇〇
京城電氣 五八、〇〇
朝鮮瓦斯 二〇、五〇

東京期米特電

▲一日 今後會市場は三七十九錢と下向に寄付各地安に五十六錢さ叩かれたるも北國方面の買物あり八十三錢さ漸騰したも引け

▲後場 前場反撥の氣分なから他所の添はざるに八十一錢さ安くシヤリに始まり地場伏滞其他の賣物に六十一錢迄低落したるも此邊押目狙ひの買物ありて九十三錢さ掛けたり

一日後場 高値 三三、九三 安値 三三、五六 止め 三三、九三

大阪株式時電

▲一日前場 商船が前場に反動的引緩み演ぜし氣分を朝東京の氣丈なるを入れ新市況會市場後場の前場新株を[illegible]

▲後場 前場一般に賣物の [illegible]

下關期米特電

二日前場 當限 中限 先限
寄付 三五、〇〇 三五、八〇 三六、〇〇
高値 [illegible]
安値 [illegible]
止め [illegible]

大阪三品特電

十一月限 十二月限 一月限 二月限 三月限 四月限
日後場 [illegible] 三六六、九〇

大阪期米特電

▲前場 今新市場は中限に對する地場の買漁さマバラの氣に氣配強硬となり當限三十六圓四十九錢中限は三十四圓八十一錢さ十二錢高に始まり一限は三十四圓十五錢さ六十六丁方下げたり

▲後場 前場氣丈の機先各地一齊安を始したるも地場後氣の買迹二十八錢さ上放れて始まり二圓二十二錢さ押したるも押目はヤレヤレの踏込ありて忽ち二十九錢より三十九錢に突進し結局三十五錢に打止め硬調裡に散會したり

兵庫期米特電

二日前場 當限寄付 三十六圓六十九錢 中限寄付 三十四圓六十一錢 先限寄付 三十四圓〆二錢

二日前場 三十四圓七十二錢

雜報

●絹布强持合

昨日の大阪相場は三銘先物十一圓七十五錢

●正米强含み

●内地麥市況

●麥安

●丸鐵ヂリ安

●燐寸漸騰氣勢

●染料一段落

●新高値を出現すべき形勢也

●空樽と空罐

●綠茶氣直る

●鑵詰松茸高

●寒天産地高

下關相場

▲朝鮮米手堅し 北後安米二百叺白米三千七百十八叺等の輸入ありしが [illegible]

京城正米市場

昨來買物薄の [illegible]

仁川正米

▲雨天にて殼の入津尠し ▲正米は期米の反撥にも存外落付き居りたる [illegible]

生魚市場

●京城日丸市場 [illegible]

仁川期米

▲第一節 各地前寄末著にて當地當限不申中二十八圓〇五錢と寄付きたる

二日前場 (暴落)

七圓五十

市場雜觀

▲昨後場は前場引跡著と大阪前場三十四錢二十五錢より二節十九錢三節二十錢四節二十錢五節 [illegible]

七錢高に寄付き更に二十八錢と瓦落

錢と暴落

放れ三十三錢大下

先二十二錢

更に十四錢と瓦落

不勢の成行

期米暴落す

見越期近突貫賣

朝鮮筋高

既に外米輸入稅撤廢

用制施

仁川米豆取引所仲買人 太仲買店 仁川海岸町三丁目

仁川米豆取引所仲買人 三巴仲買店 仁川海岸町三丁目

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 齋藤榮之助

仁川米豆取引所仲買人 倉 直保

仁川米豆取引所

二日の一月限

寄付	二十七圓六十
高値	[illegible]
止め	[illegible]
安値	[illegible]

白米小賣値

三十九錢 三十八錢五厘

白米標準値

三十八圓

卅六番角力

第五十二席 毛谷村六助 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

安田作兵衞は松月の二階へ上がつて來て、笠の中から二人を見ると古河九兵衞箕浦新左衞門でございますから、作兵衞はそれへ座し作つて冠りものは御免蒙る 〇『然う云ふ聲は安田氏ではないか』と云はれた時に作兵衞は笠を取りながら 作『古河箕浦の兩人であつたか、誠に久々である 新『何うも安田氏だと思つたからこれへ御呼び申したのだ 九『先づ一獻召上れ』『我々兩人は何うやら主取仕官に有り付いたが、御身も定めて何處へか召出されたかと思つたが、謠を歌つて歩いて居なさる樣では未だ主取りせないものと見ゆる 九『近頃お氣の毒な事だなア 作『御身等は何處へ仕へて食祿は如何程

藏をして居るか 新『拙者は淺野但馬守へ仕へて百石を頂戴致し居る 作『シテ古河は 九『拙者は古田織部正へ仕へて百石を頂戴いたして居ります 作『ウムそうかへマア百石と云へばお身達に取つては、結構な事だ然し乍俺は未だ時が來ないと見わて、抱へ主にも打付からない何に致せ一ッ御馳走にならう』と作兵衞は盃を上げると古河九兵衞が酌をして 九『久し振で逢つたものだから、悠然飲んで御出でなさい、何か御馳走を致しませう 作『久しく酒を飲まずに居たから今日はマア充分に馳走にならう』と遠慮のない作兵衞大きな盃でガブ〳〵飲んで居る、スルト表の方が俄に騷がしくなつて、ワア〳〵と云ふ聲が聞ゆる 新『これ女中大分表が騷がしいが火事ではないか 女『旦那樣火事ではございません二人の御武家樣が何處で御酒を召し上つたか、大層酔つてお出でなさいまして、仲間の

飛掛つて取り押へました、今一人の武士が九兵衞へ斬掛けるとする所を箕浦新左衞門は手刀を以つて刀を叩き落し利腕を掴み肩に荷つて投げ倒し難なく二人を縛つて町役人に引渡して、箕浦古河は大手を振つて歸つて來た見ると作兵衞は一人でガブ〳〵飲んで居た 新『何うだい安田豪からう 九『何れの奴かは知らんが引括つて町役人へ引渡して來たが 作『アハ、、、ヤハヤお前達は沙汰の限りだ、何うしても百石は百石だけの値打しかない 新『何百石の値打しかないとは 作『あの狼藉者を誰が頼んで召し捕て呉れと云つたのだ、頼まれもしないのに入らざる事をしなさる幸ひ彼狼藉者が腕前未熟だから好つた萬一腕が達して居て御身達が怪我をしたら御主君へ何と申譯をする 新『ウム……作『餘りと云へば前後の分別がなさ過ぎる 九『イヤ、恐れ入つた以來は心掛けませう、して安田氏には定めし祿に望みもあるだらうが、二百石位で奉公なされては如何 作『如何にも拙者は古田家へ御推擧を致さう 作『イヤ〳〵拙者は祿に望みがある、百石二百石で仕へては舊主人の恥辱になる一萬石が一粒缺けても奉公は致さぬ、縁し抱へ人があらば國次は嬉んで仕へる』と聞いて箕浦古河の兩人は安田の大言に暫し呆れて居りました。

でなすつて、今素つ破抜きをして居なすつて、私共の前へ來て立つて居るのでございます、怪我をしてはならないと往來の人達が、逃げ迷ふのでございます』聞いて箕浦古河の兩人が表二階へ來て下を見ると成程二人の武士が刀を振り翳つて立つて居た 新『それッ召し取つて遣はせ』と新左衞門は梯子段をトン〳〵とおりて行く、所が古河九兵衞は本能寺で信長侯の爲めに左の膝頭へ矢を射込まれたので跛になつて了つたので下へ降りて行つては間に遇はぬと思ひ二階から庇へ飛下り、ゴロ〳〵と轉がつて落ちたのが下に立つて居た武士の頭の上に落ちたので、武士は驚き願明る所をエッと突ましたから前へ倒れる、すかさず九兵衞は

◎安東縣近事

▲關理事長北行 三井合名會社理事長團琢磨氏の一行は三十日午前八時四十分着列車にて新義州より來り各地を視察の上午後三時四十五分發列車にて五龍背に向ひ一泊の上北行せり

▲田中代議士西下 愛知縣選出代議士田中善立氏は出征軍隊慰問の爲め滿洲地方巡遊中の處三十日午前六時半同地通過内地へ向へり

▲御眞影奉遷式 安東尋常高等小學校に於ては午前九時より舊校舍に於て拜賀式を執行し引續き新校舍へ御眞影の奉遷式を擧行したり

▲安東菊花品評會 安東菊花同好者の主催にて舊校舍に於て十月三十一日より四日まで品評會開催中なるが四日頃審査の成績發表せらるべく出品百五十餘點に達し新花逸品も尠からざる由

▲關國武官南下 駐日關國公使附武官參謀大尉ロゼシダル氏は三十日前六時半發列車にて南下内地に向へり

▲關黴院新指定 安東縣の關黴業は是迄滿鐵安東醫院に囑託しありたるも不便、風紀の關係上他に新築若くは移管の議ありしが今回成田醫院に於て引受ける事に決定したる由

▲安東普通祝賀會 安東縣普通學校は十一月一日同校創立の記念日に付新築落成の意味を兼祝賀會を開催せり

▲流行性感冒猖獗 安東地方に於ける流行性感冒は猶終熄に到らず滿鐵安東醫院の如きは常に入院患者充滿し居る盛況にて日々の死亡者も三四名に上る由猶この際一層の注意を要すべし

曆

十一月四日 九星 舊十月朔日 乙卯 本命九紫 南 定 佛滅

▲九紫 人困らせの事有り 新事見合せ [illegible]

[illegible]

◎ミツワ人參錠

人參を科學的に研究して之を錠劑とせる

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .50 500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

主効 神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、胃腸炎、貧血、老衰、營養不良、精力減退

本劑は鎭靜、催眠、利尿、健胃強壯等の諸作用を具ふるものにして其治的効用の大要を擧ぐれば、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー及び此等の疾患に發現する諸症狀、即ち精神鬱悒、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を急性並に慢性胃腸炎、分娩前後及び諸病後の衰弱等に適用すれば、尿異常、浮腫其の他の諸種傳染病等に因る貧血並に營養不良、又は子宮病、神經病、胃腸病、諸種傳染病等に因る貧血並に營養不良を治し、蒼白なりし皮膚をして強壯なる血色に變ぜしめ、精力減退、即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓効を奏す

定價 百錠入五十錢 五百錠入二圓 (内地以外は關稅運賃を加ふ)

◎ミツワ人參錠適應諸症候

一、頭が重く或は痛く頭の内が朦朧とする人
一、眼の疲れ易い人
一、逆上せて茫乎となる人
一、眠らうとしても眠れぬ人
一、覺めて困い夢を見たりする人
一、些細の事を氣に懸ける人
一、何事にも怒り易い人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、精神の倦怠する人
一、何事も悲觀して厭世的になる人
一、物事を深く考へる事の出來ぬ人
一、物事の理非判斷の出來ぬ人
一、物事の記憶の不良い人
一、雜念頻りに起り注意の出來ぬ人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、眩暈や耳鳴で悲觀する人
一、胃腸病に苦む人
一、產前產後又病後の衰弱な人
一、勉強をして直に疲れる人
一、勞働して疲れ易い人
一、精神の疲勞を早く治したい人
一、筋肉の疲勞を速に癒したい人
一、精力を强くしたい人

◎肝油ドロップス

美味無臭容易に定量の肝油を食用し得る本邦及英米國政府專賣特許滋養强壯料

河合䌂太郎氏創製

肝油ドロップス 肝油含量一顆一瓦にして麥芽糖及可溶性含窒素物を以て成る滋養强壯料也。

複方肝油ドロップス 肝油の半量を蛋白質に換へ更に有機鐵、有機燐及石灰、規那等を含有せしむ。

(Patented in Japan, Great Britain and U.S.A.)
MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS.
MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS. 100 Drops in a bottle ¥ 1.40
MITSUWA COMPOUND COD-LIVER OIL DROPS. 100 Drops in a bottle ¥ 1.40
Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops are round-candy drops of small size, fragrant and pleasant to the taste. In its nourishing quality, taken without taxing the stomach, the Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops far surpass any other cod-Liver oil preparations on the market.
Mitsuwa Compound Cod-Liver Oil Drops are supplemented with the effective element of iron, phosphorus, line and quina.

肝油が一般の虛弱者、羸瘦者、結核性素質者、營養不良に起因する眼病患者、腺病質の兒童等に對し、治療上缺くべからざる滋養劑なるも其特有の臭味甚だ不快にして消化亦困難なるが故に、其服用を嫌忌せらるゝを慨し、河合氏多年苦心研究の結果、一顆毎に精製肝油の含有量を正確にし、乳化完全にして消化吸收の最も容易なる、美味無臭の『肝油ドロップス』を創製す、本品は從來の肝油諸製品に優り、普通の菓子同樣容易に食用し得る事と、酷暑の候と雖も冬季と異らず、消化吸收の作用頗る良好なる事とは、本品の最も優秀なる特色とする所なり。

▲如斯人は滋養料◎肝油ドロップスを用ふべし

一、顏の色が蒼白くて艷無き人
一、皮膚の紋理が粗くザラ〳〵して居る所謂腺病性の人
一、身體一般に貧血して居る人
一、是と云ふ病氣はなくても何となく弱く感冒に罹り易い人
一、筋肉の目立て瘦せて居る人
一、手足が冷て寢られぬといふやうな纎弱い人
一、色が蒼くて肉瘦せ、而して活潑ならぬ所謂腺病的の小兒
一、筋肉を太らせ身體を壯健に元氣よく活動したい人
一、身體一般に脂肪氣少き人
一、顏や手先を滑くしたき人
一、產前產後病後の發育を助らうとする人
一、發育不良から來れる眼病例へば夜盲症や網膜炎や貧血に罹れる人

定價 五十顆入 一壜 金七十錢 百二十顆入 一壜 一圓四十錢 複方百顆入 一壜 一圓四十錢 内地以外は關稅運賃を加ふ

最上醬油

朝鮮仁川府 高杉醬油釀造場

葬儀四日午後一時に變更仕候

合名會社 清水組

徂會葬循禮

神崎ヒロ子

花柳病外科專門

梅毒・痳病・淋疾・泌尿生殖器病・睾丸病・肛門病・皮膚病・婦人病・神經衰弱・ヒステリー

京城南大門通・第一銀行裏 司生堂醫院 電話三〇六五番

結核專門 古賀病院

肺疾 肋膜結核 腸結核新設 子宮癌乳癌食道癌

九州線ストト四ノ丁 驛代田

ルーデサック

東京ドラッグ商會 京城本部 京城永樂町二丁目突當北

りん病 はい毒

京城日報

第五版

…ぱ石同券を發すると同時に聯合各
…き時期に到達したるものなるが之れに對し聯合國は如何なる形式を以て讃するかは各國政治の上なる…
…渉の基礎となりたる米國大統領の一月八日の教書に依る十四條件の原則を是認するや或は先決問題に…
…大なるものは矢張り露西亞の抗議が如何なる形式に依りて突張るかに在りて聯合國として米國大統領の…
…峻烈なる決定を獨逸が應諾せざる限りは休戰すら不可能のものと云はざるべからず一方米國大統領の…
…としては之を容る、か又は多少の讓歩をなして速かに…かの外途なきも親獨軍隊は已に鬪志なく國内に於…
…かの利を占めんとするは獨逸の策なれば屈服迄には尚ほ多少の曲折をみるを免れざる可し(東京)

定價　一ヶ月前金六十錢
廣告料金　五號十五字詰一行…
發行兼編輯人　奥田直
印刷人　小川三之介
發行所　京城大平通一丁目　合資會社京城日報社

滿洲所感

荻田總務局長談

南北滿洲各地視察中なりし朝鮮總督府總務局長荻田悦造氏は三週日に亘る旅行を了へて三十一日歸任せるが氏は語つて日く

滿洲を觀て先づ感じた事は舞臺の廣いと云ふ事である、何と云つても半島の朝鮮と大陸の滿洲とは總てに於て規模が異つてゐる、長春に着いた時は恰度同地に初雪の降つた日であつたが莫大な滯貨山積の狀況には全く驚かざるを得なかつた滿洲は目下大豆出廻りの季節であるが東清線の管理宜しきを得ざる爲め

南滿線と東清線

この中間に在る同驛には約十萬噸の大豆が停滯し到底二三箇月中に捌きの出來る見込は無いと云つてゐるが其内に大豆は堆積された儘芽を出して腐敗するに至るかも知れぬ長春の滯貨は單に大豆のみならず日用雜貨食料品等總ての貨物が行止まりになつてゐる之等は品物に依ては屋外に積む事の出來ない物も多いが倉庫と云はず驛の構內と云はず置く場所とても無いので長春驛長は荷主に貨物の引取りを要求して居る有樣である旅館等に行つて見ても入口から只一筋の通路を殘して他は悉く北へ輸送し得ない商品を以て充滿し床下に迄も入れてあると云ふ狀態であつた、哈爾賓へ來ると

今度は貨物拂底

で宏壯な建築のデパートメントストアーを覗いて見ても何一つ品物が無いと云ふ有樣だが北滿に著目して來る所謂事業家は之又頗る多く爲めに旅館は何時も滿員の盛況を呈し吾々も二日の滯在に二三日以前から室の註文をして置かなければならぬので結局二日泊つて四日分の料金を請求されると云ふ仕末であつた、日本實業家の發展は喜ばしい事であるが哈爾賓迄で見た處に依ると健實な者が少く只金の價格が非常に高く一匁七圓以上もするので西伯利方面から金の買出をして來る商人等や目的も無く騷いでゐる者の多いのは遺憾に堪へぬ米國人の活躍は

又目醒しいもの

で莫大な資金を携へて何等の躊躇無く利權の獲得に投資してゐる露西亞人は過激派の跋扈以來事業に對する保障無く何時沒收され掠奪を受けるかも判らぬと云ふ不安から之を相當の金で賣る者が多いが日本人は資金を持てゐても將來之が必ずしも自らの所有になるか否かをのみ憂慮し躊躇逡巡してゐる間に米國人に先手を打たれると云ふ有樣は洵に不甲斐無い事と思つた然し滿鐵東拓鮮銀等は相當に活動を開始してゐるし鈴木其他の大商人も著目してゐるが多くは未だ所謂調査中の域を脱せず向後如何なる活躍をするか寧ろ吾人は刮目して之を見たいと思ふ、哈爾賓は今や北滿の中心となりつゝある丈

其發達は素晴しい

もので田の中に大きい家屋の新築されるもの多く殊に驚く可きは支那市街の發展で傅家甸は支那商店の大厦高樓軒を並べ吾人の想像するが如き蒲鉾家根の陋穢な支那家屋は此處では見る事が出來ぬ支那人は此處に第二の上海を建設すると豪語して居るが如く全く哈爾賓は傅家甸の哈爾賓、支那人の哈爾賓たらん形勢である。滿洲の工業勃興は注目に値するものがある油脂工業等は原料の豐富なる丈け非常の勢ひを以て發達し大豆輸出の滿洲も將來は大豆消費の滿洲たるに至るであらう。

講和と我財界

物價低落せん

講和成立後經濟界の大變化を發生するは將に疑ひを容れざる所なるが就中第一に注意すべきは物價の低落なり抑も戰時に於て物價の昂騰を來せる所以は極めて複雜なりと雖も其大原因と見らるべきは(一)歐米交戰國の物資缺乏と戰時海外市場に於て我製品に對する

△歐米の競爭 杜絶せることに依り我製品の價格を頓に騰貴せしめたること及び(二)輸出貿易の好況なる爲め金の蓄積額增大して延いて全體の物價を騰貴せしめたるに因れり然るに講和成立するに至れば各交戰國は直ちに平時の產業を回復し其自國に必要なる貨物を產出するに止らず進んで海外市場に於ても盛んに其競爭を開始するに至るは多言を要せざる所なり從つて戰時我國が海外に於て占取せる優越の地位は戰後全く喪失せられ從來の如く高價の物品を海外に輸出するを得ざるのみならず戰後に於ては海外輸出の減少する反對に輸入は却つて

△增加の傾向 を生ずべく同時に戰時蓄積され居る金は戰後減少の一方に向ふべきなり斯くて物價は海外輸出の梗塞と金の蓄積額減少との二重の影響を受け益々低落の勢ひを高むるに至るならん而して他面に於て戰後金利は物價と反對に著敷く騰貴するに至るべし蓋し現在金利の低落せる所以は金の蓄積增加し通貨の供給激增せるに因るは是又說明を要せざる所なり然るに戰後に於て經濟界の斯く金蓄積額を減少すると前述の如くなれば勢ひ金利の昂騰を誘起するは

△當然の順序 なり斯くの如く物價の低落及び金利の昂騰が財界不振の大原因たる今更言明する迄もなきことなりとす然るに一部の論者中平和回復後に於る各交戰國の消費力增進を期待し世界經濟界の活躍を夢想するものありと雖も戰後に於て財界の好況を永續するは其例殆んど稀なるべし彼の普佛戰爭に於ても獨逸は佛國より多額の償金を得たるに拘らず戰後數年を出ずして經濟界の大沈衰を招けるにあらずや要するに戰後の物價が一般に低落の趨勢を呈するは殆ど疑ひを容れざる所にして只其低落の急轉直下するか若くは漸進的に來るやは今後

△戰役の終局 如何に依り重大の差違を生ずべきに依り今より之を確知するを得ざるのみ只上の見地よりして吾人は我財界の一時的好況に慣れ或は奢侈浪費に走り或は事業の亂興を招かんとするを大いに憂慮し一般人心の緊張戒に向はん事を切望す(某財政家談)

◆晩秋　＝東大門外にて＝　石田高造筆

西伯利亞政局の前途(上)

イルクツクにて　早川從軍記者

記者がイルクツクに著いた前日(十月十五日)久しく浦鹽にあつたオゴロッキーがイルクツクを通過して西に歸つた、それと入違つて之れもオムスク政府の陸軍大臣イワノフがチタ及びハルビン方面に向ふ可くイ市を通過した、行く人も歸る人も、自分許りで全露國民の福祉と、國家の安危を背負つて立つて居る人々、其一擧一動は、頗る注目さるゝ處となつてゐるが、實を言へば汗をかき〳〵の東奔西走も、自己の野心や功名心に驅られ、大きな賭博をうつか小さい芝居になるかと、やきもき走り廻つてゐるに過ぎない、天下の西伯利が此等の人物に團子の如く丸められたら、それこそお拍子ものである、東から歸つて來た、オゴロッキーは停車場で武藤少將に會つた時意氣揚々として浦鹽及びホルワットとの間は圓滿に解決してホルワットは沿海、黑龍、後貝加爾三州の民政長官の椅子に納まる事を快諾したと誇らしげに語つたとの事であるが、此はホルワットの豫期して居た處で別段の大局に影響する問題ではなく又オゴロッキーの手柄でもない又西から來たイワノフは、セミヨノフに對して沿海州黑龍州の兵馬の權と、後貝加爾州に於ける哥薩克の支配權とを附與す可く任命したが、セミヨノフの方では極東三州に於ける全體の兵馬權を握らせなければ嫌だ、後貝加爾の哥薩克のみの支配權なんてケチ〳〵した事を言ふなと權もほろろに任命書を突返したので、流石にセミヨノフの勢力を恐れてゐたイワノフは遂に氣味惡くなり意志の疏通を計るため東に向つたのである、何れはセミヨノフの固い握手に痺れを切らし完全に極東三州の兵馬の權を附與する事を約するか、或は拒絶するか二つに一つの返辭をせねばならぬがホルワットにしてもセミヨノフにしても、表面はオムスク政府の支配下に立つ事を潔しとするらしく見せかけてゐるが、ホルワットは老猾な老爺だけに、是が非でも極東三州の行政權に嚙りつきさへすれば宜いのだから之をさへ與へれば必ずしもオムスク政府たるを要しない、セミヨノフも又オムスク政府の下に在る事は好まない、機會さへあれば弓を引く事を恐れない人物であるから、互に時の利、地の利勢ひに隨つて附いたり離れたりしてゐるのである、殊に況んやオムスク政府の內部が寄合世帶なるに於てをや、ウラル正面のチエック軍が敗北せる今日に於てをや、肝心要のオムスク政府が全露政府樹立の金看板をかけ乍ら累卵の危きにある今日、誰れか誠意を以て、オムスク政府に忠順を表し、忠勤を擢んづる者がある、西伯利の現在も、將近き將來も、到底統一的勢力を有する、一大中心勢力が現はれさうにもない狀態であるから、今の處ではオゴロッキーやイワノフの有往左往もセミヨノフやアクセンチエの活動も、西伯利三國誌の、第一章を彩るに過ぎない、大團圓は尚未だ前途遼遠である。

邂逅

佐々木峰雪

三十七

邂逅(二)

警察の手から庄吉を引き取つた庄五郎は、惣兵衞に今迄庄吉を養育して貰つた御禮として財布ぐるみに渡して、其身は庄吉を連れて自分の宅へ歸つた『其中に又御禮に上ります』庄五郎は今迄の恩をくれ〴〵謝した、惣兵衞は財布を戴いた儘熟々物に感じたらしかつた。

『有難うござります、ぢや庄坊‥‥』惣兵衞の目を離れた涙は、いつもに無い熱して居た。

庄五郎の宅は木津にある、庄吉はそれへ伴なはれた、『今戻つたぞ』庄五郎の聲は張り切つた。

『まア財布は知れましたの』と出て來たのは妻の帶枝であつた。

『お、知れた〳〵』

『それはまア何よりホ・・・』

『ところでも一つ序に知れたものがあつたんだ、悅んでくれ』と庄吉を帶枝の前へ押し出すやうにして見せた、

『まアこの子は』

『これか、これはいつかも話して聞かした事があるだらう、それ例の兄上の‥‥‥』

『ハッ』と帶枝は思はず叫んで『では此の子は庄吉さん!!』

『確うぢや庄坊だ』

『まア』と不思議な緣と、其身裝の汚いのに帶枝は驚いた。

『例はこれから兄上の處へ一寸行つて來る、親子の顏合せは明日として、今夜は知らせるだけで知らせて置けば、兄上もどれ程か知れ無い、で例は一寸行つて來るから十時にもなつたら寢間に床を取つて、庄坊を大事に寢かしてやつてくれ』と庄五郎は急々として『それに庄坊は夕飯はまだだらう、有り合せで好い食はしてやつてくれ』と言ひ殘して庄五郎は庄左衞門の邸へ急いだ。

庄左衞門の宅は鰻谷にあつて、其邊では稀に見る宏壯なものである。

今を去る丁度六年前、內弟子の一の不心得から、佐久間藤兵衞の手前國に居られなくなつて、夜陰に紛れて金岡村を抜け出た庄左衞門は、山田國造と云ふ大阪有名の金貸の身內となつた、はじめの中は猶うでもなかつたが、一月二月と經つに從つて、庄左衞門の腕と正直さが國造に認められて遂にはあれ庄左衞門、これも庄左衞門と、庄左衞門でなくては夜が明け無い迄に信用を得た、其結果翌年の春早々、國造は自分の娘のお染を庄左衞門の妻に勸めた、庄左衞門はそれを堅く謝絶つたが、いつかな聞きさうにもなかつたので、遂にはお染と樂い春を暮す事となつた、其中にも庄吉の事は一日も忘れなかつた。

國造は可愛い娘の婿であるので此處では不自由であらうと、ある處に任せて莫大の金をかけて二人の爲に廣い邸を買ひ求めて、其處に宏壯の一構へを建て與へた、そして二人の仲の睦じいのを見て我事のやうに打ち悅んだ。

『これに子供でもあつたらなア』と國造は頻りに望んで居た、ところへ其年の暮に一人の子供が生れたので、國造の悅びは譬へるに物もなく『お染、でかしおつた、お坊、祖父やんだお祖父やんだ』と毎日のやうにあやして居た。

斯うして國造は可愛娘には婿が定り、加之に孫まで產きたのを悅んで年取つた身の弛みが來たのか、見る〳〵、其翌年の春と夏との交り目に、病ふと云ふ程でも無くて死んで了つた。其の遺言によつてお染は父の遺產の三分の一を得た庄左衞門は一躍十數萬の富を得た

そこで故鄉の庄吉を呼び寄せやうと思つて、先づ弟の庄五郎に其旨を送つた、それは丁度惣兵衞の庄吉を連れて大阪へ走つた後であつた、庄五郎は病氣の身を色々に心配したが、どうする事も能き無かつた、庄左衞門の方からは二度三度と手紙が著いた、其度毎に庄五郎は腹を揉んだ。

…二十錢と暴落し…先限は二十六圓九十錢と二十九錢の下放れに寄付二十七圓十一錢と上伸せしも漸く賣物多く大…

[illegible]

◎行へば必ず成功する(忽ち十五版)
世界名士立志傳あり
一介の書生から苦學力行世界一の大統領となる
紙屋の小僧から奮勵努力一億圓の大船主となる
一腕を失つて奮戰した將校遂に總理大臣となる

◉生きた立志傳　現代の青年は昔の英雄や豪傑の眞似をしても駄目だ、宜しく今の英雄即ち名士の言行を模範として立志發奮すべきである、人間は七轉び八起が必要だ一旦志を立てたなら艱難に遂つて愈々熱誠を增すやう勇氣を加へ必ず其目的を貫徹する迄も奮鬪するがよい、辛酸に會つて益々…快男兒は最後に勝利を得る本書は赫々たる現代世界各方面の名士ウイルソン、夏目漱石、ゴルキー、山川大學總長、寺內元帥、ケレンスキー、山本權兵衞、ロダン、マツケンゼン元帥、總長、タフト、島村軍司令部長、エヂソン、山下龜三郎、イブセン、後藤男、モルガン、釋宗演、上原參謀總長、其他五十餘名士の奮鬪徑路を敍したる、資、青年の必ず讀むべき生きたる立志傳、活きたる修養訓なり、本書は定價金一圓廿錢の處今回第十五版發表記念の爲め五百名を限り特に金一圓に割引す、希望者は今すぐ送料六錢合せて一圓六錢を振替か爲替で注文あれ(郵券一割增)
◆東京神田西小川町二ノ五　振替口座東京三八九〇
柴田商會出版部

澤柳、福田、財部、河上、横井、關、丘、七博士
蘇峯學人、大谷光瑞等碩學卅餘家批評
德富健次郎引　原田良八著
擧國一家論
定價金九拾五錢　郵稅六錢
本書は資本私有、分業、商業、貨幣等の諸作法が人間の性能及び自然の施設に適應する所以に非ることを究め。此等作法必然の結果たる貧乏、罪惡、不幸不安の根絶的掃蕩を講ず。既に擧國一家を宣す。本書が米專賣等の「姑息」に鬪はれ直ちに衣食住生活必需品の無償頒布を主張するは勿論なり。而して其主張の「破天荒」なるに似ず、根據する理由が極めて平明、且へたる手段が飽くまで溫和なる、直ちに可能可行的なる一段、必ず天下萬人を驚喜せしめん。
發行所　東京市芝區南佐久間町二丁目十八番地　英華書房
賣捌所　東京京橋銀座一ノ十五　振替東京二二九四六　大江書房

開店廣告
時局の進展と諸種事業の勃興に伴ひ各人の財產は今や有價證券化せんと致候殊に戰爭が產みたる我が經濟界の變遷は有價證券の前途に多大の興味を以て迎へられ居候故に之が撰擇並に取扱に關し中央市場に遠隔せる滿鮮地方に於ける各位の御便誼に資せんが爲め最も敏活と懇切丁寧とを條義とし御取扱可仕方針の下に開店致候に付賣買共に多少に不拘御用命の程奉願上候
追而迂生は近く迄官界に奉職致居候處感ずる所有之右主意を以て斯界の權威者たる東京紅葉屋商會の代表者神田鐳藏氏と取引を特約し開業致候又營業部には多年中央市場に於て經驗を積みたる前桐生屋京城株式店營業主任たりし安斷龍投任從事致候に付何卒御愛顧御引立被成下度奉懇願候
敬白
大正七年十一月一日
朝鮮京城府本町貳丁目百拾番地
公債株式現物問屋　高松商會
店主　高松清太
電話長三〇八五番　受電略號「ケイゼウヤマ三」發電略號「三」又ハ「ヤマ三」
各位

改訂縮刷　法學博士美濃部達吉先生著　本日發賣
憲法講話　全
久しく絶版たりし本書は今回全編に亙る周到なる校訂を經て縮刷本として發行したり、本書の價値は定評あり、憲法の著者多けれ共文章の平易と學說の健實とは他に類を求むべからず憲法の眞義を明にせるものにして…
縮刷上製函入全一冊　金貳圓五拾錢　送料內地金十錢鮮支金卅錢
◆法學博士美濃部先生著
日本行政法　各論上　合本成る
分冊第三卷　正價金壹圓六拾錢
分冊第四卷　正價金貳圓參拾錢
送料各內地金十二錢鮮支金四十錢
合本上製本　正價金四圓五拾錢
送料內地金十六錢鮮支金四十五錢
東京神田一ツ橋通　振替東京二七〇　有斐閣

開店披露
資本金　參百萬圓(全額拂込濟)
營業科目　有價證券問屋業　有價證券募集取扱並ニ應募引受　右ニ關スル附帶ノ信託業務
大阪市東區北久太郎町三丁目二十九番地
株式會社　黑川商店
電話東長自八一七至八一九番
取締役社長　黑川福三郎　取締役　福田直治郎
取締役　八尾喜三郎　同　佐藤健次
同　德田平次郎　監査役　黑川幸七
十一月一日より開業致候に付從前の黑川幸七商店同樣御取引給はり度御眷顧の程奉懇願候也

京城日報代理部
最新書式大全
◇菊版總クロース製美本約九百頁◇　定價金參圓郵稅十八錢
第一部民事、第二部商事、第三部刑事、第四部交通、第五部財政、第六部產業、第七部特許意匠商標、第八部地方行政、第九部軍務、第十部雜事ニ分類シ各官廳ニ差出スベキ屆書、申請書、訴狀、願書、不動產及諸登記、契約、通知、催告、答書、ヲ始メ度量衡、特許、意匠、商標、實用新案、內地共通ノ書式モ揭載シ一々關係法規ヲ摘記シタル詳細ナル樣式ト論官衙官吏法律家實業家教育家其ノ他各階級ヲ通ジ何人ニテモ座右ニ一本ヲ備フルニ於テハ他人ヲ煩ハサズシテ世事一般ヲ知悉シ公私ノ事務ニ付機敏ニ處理スルコトヲ得ベキ良友必携ナリ
發行所　京城太平通一丁目　京城日報代理部　振替京城三〇〇番　電話六〇〇九番

新案獨學イロハ辭典付
鮮語自在
笹山章著
何人でもすぐに間に合ひ「必ず上手になる理」想的新案獨學なり
著者が語獨習の方法に關し獨創し見を發揮の所謂獨習書の類中其撰を異にし特に一新機軸を出し特に新案の文字を冠せる本書あり　上欄にはイロハ辭典及朝鮮地名表を付す　本文には漢文の組立、文法、綴字法、會話、用單語、謎語、諺語、鮮語作文等鮮語に關する一切が網羅さる
ポケット形　二百頁　定價五十錢　送料二錢　代金引換七十錢
發行所　京城本町二丁目　振替京城一〇二〇　ウツボヤ書籍店

朝鮮古錢價格圖鑑
朝鮮の一厘錢が十圓廿圓で飛んで賣れます
定價二十錢　送料二錢　切手代用廿五錢　代金引換御斷
賣捌　京城　京城日報代理部　大阪屋號書店　京城　盛松堂書店

皇族會議 聖上陛下出御

二日宮中東溜の間にて皇族會議開催皇室典範增補に就き協議さる聖上陛下御風氣の爲め議長席には伏見元帥宮就かせられ閑院宮、伏見若宮、久邇宮、梨本宮、久邇宮多嘉王、朝香宮、北白川宮、東久邇宮、伏見宮博義王、山階宮武彦王の各殿下御列席山縣樞府議長、松方內府、波多野宮相、原首相、鄕法相、横田大審院長、倉富帝室會議委員其他列席 陛下には內山侍從武官長、正親町侍從長を從へ出御 玉座に就かせ給ひ御沙汰に依り伏見宮議長席に就かせられたる後伏見宮より開會の御宣告ありたる後杉宮內書記官宮相の命を受け恭しく御諮詢案を朗讀し後宮相、倉富博士等增補條文內容に就き詳細說明し各皇族御異議なく萬場一致可決議長より議事終了を宣し 陛下には御機嫌麗しく入御正午竹の間にて御慰勞の意味の午餐會を催させ給ひ前記皇族參列し諸官等御陪食仰せ付けられたり（東京特電）

◇土休戰條件 聯合國との間に締結

土耳其と聯合國との間に休戰條約締結せらる其條件は黑海諸港への航通路として必要なるボスボラス海峽の自由交通及び聯合軍俘虜の即時釋放を包含すと 尙ほ右條約は正式調印の旨土耳其より公表されたり（倫敦特報）

土耳其との休戰條約中にはダーダネルス海峽の要塞占領を含めり（倫敦特報）

◇講和豫備的打合 珍田松井兩大使出席訓電

巴里に於ける聯合國會議は休戰條件の外講和に對する豫備的打合せを爲す可く同會議には英、佛、米各國大官の外我國よりは必要の場合珍田駐英大使、松井駐佛大使を列席せしむ可く既に訓電を發したりと（東京特電）

◇獨講和追加文書

華盛頓來電＝獨逸政府は米國政府に對し講和に關する追加的文書を送致し所謂獨逸政體改革に就き其の大體を述ぶる處ありたり當地に於て尙其の正文公表せられざるも右追加文書の爲めに米國の政策は何等影響を受くる處無しと觀測さる（桑港電報）

◇墺國遂に分離か 獨逸民主政治と化せん

墺國は遂に屈服の已む無きに至りたるが消息通の觀測に據れば其結果同國は數箇の獨立國に分離し獨逸は同孤立の地位に陷り革命を回避する爲め獨帝は退位し獨逸は民主政治と化し帝國議會は一層大なる權限を得るに至る可し（倫敦電報）

◇ブタペストに戒嚴令 示威運動者十萬の暴擧

ブタペスト（匈國首都）に於て共和國の設立を希望しつゝある約十萬の示威運動者はヨセフ大公の宮殿に闖入せんと企てたるが爲め同地に戒嚴令宣布されたり（倫敦電報）

◇英佛艦隊黑海に出現

地中海に於ける英佛艦隊はボスボラス海峽を通過して黑海に出現せり（紐育電報）

◇チエツク代表者と外交

墺匈國アンドラシ外相は巴里に於けるチエツク、スロヴアツク國民代表委員と外交上の交渉を開始するに至れり（紐育電報）

◇墺國防備突破

墺國の防備は今や完全に突破せられ約百箇の村落は墺軍の手より釋放せられ伊軍は墺國兵二萬五千を捕虜とせり（紐育電報）

◎對露武力援助 英國政府の計畫

…て傳へられたる所によればノツクス少將の使命は西伯利にある英國…

◇獨逸暴動勃發 ＝軍需品大缺乏＝

獨逸の各地方にては日々暴動勃發し警察官と衝突し多數の死傷者を出しつゝあり又軍需品の缺乏殊に爆發物原料の缺乏は軍需品工場の作業を著しく阻礙し居れるがクルップ會社の如きは多數の職工を解傭するの餘儀無きに至れりと（倫敦電報）

◎對獨宣戰追認案

一日衆議院は對獨墺宣戰追認案討議の筈なりしも國務總理出席し得ざりし爲め中止されたり（北京特電）

◇談話會開催決議

三十一日北京衆議院に於て出席議員二百二十三名左の決議を爲したり（北京特電）

參議院に對し一週間以內に參衆兩院の聯合談話會を開き憲法會議組織の手續き及び期日を協議する事を申込む事

◇徐樹錚來朝

中央幹軍會議に參與せんとして總統に拒絕されたる徐樹錚氏は大演習參觀の爲め一行十三名と共に四日發日本に向ふ筈なり（北京特電）

◇伊東總裁以下審議官辭職

帝室制度審議會總裁伊東巳代治子は愈同審議會の決定したる皇室裁判令及び王公家軌範が樞密院の反對に會ひ撤回の已む無きに至りたるより責を引き辭表を提出せるが審議官岡野敬次郎、平沼騏一郎、鈴木喜三郎、馬場鍈一、山內確三郎の五氏も伊東子と進退を共にせんとて辭表を提出し審議官として留任せるは倉富勇三郎、石原健三、二上兵治、有松英義四氏のみにて結局多少の異動を生ず可し（東京特電）

◇林公使北京へ

林特命全權公使は非務整理の爲め二日東京發北京へ向け出發せり（東京特電）

◇中島少將出發

匪々の要務を帶びて歸朝したる浦鹽派遣軍參謀中島少將は二日東京發西伯利に向け歸還せり（東京電報）

◇外米管理廢止

外米管理は之れを廢し即日施行の旨一日發表さる（東京特電）

◇貿易依然出超

大藏省の發表に係る十月下旬の對外貿易は輸出六千四百七十四萬四千圓輸入五千二十九萬二千圓差引輸出超過一千四百四十五萬二千圓を示せり（東京特電）

◇御名代宮倫敦御著 英國皇帝御出迎＝盛なる歡迎

我元帥號及元帥刀御贈進の爲め御差遣あらせられたる東伏見宮依仁親王殿下には隨員長井上侯、柴衛戍總督、黑井海軍中將、松平式部官、前田大尉（侯爵）等を從へ九月下旬東京發十月二十八日宮廷列車にて倫敦に著されたるが コンノート殿下には途中迄御出迎あり皇帝陛下にもコンノート大公其他大官を隨へ停車場に殿下を歡迎遊ばされたり、停車場プラットホームには全部絨氈を敷き詰め日章旗を以て覆はれ殿下には蘇格蘭近衛兵を閲兵あり皇帝は海軍正服にて儀仗兵を檢閲ありて後四頭立の公式馬車に乘御ありたり、車中は殿下と陛下と相並びコンノート大公、コンノート殿下を向ひに坐せられ第二の馬車には珍田大使搭乘瀏喨たる君が代吹奏裡に停車場を出でられ經路をとりてバッキンガム宮に向はれたるが沿道群衆の歡呼の聲宛然湧くが如くなりき二十八日は皇帝皇后兩陛下と御會食あり二十九日は宮中に於て正式盛宴の催しある筈にて宴會前元帥刀捧呈の儀式を擧げらるゝ筈なり（倫敦電報）

◎我鑛業家活動 支那滿蒙に於ける

最近我鑛業家の支那方面に於ける活動は漸く目醒ましきものあり現在支那に於ける各國投資の直營或は合辦に係る鑛山事業中鐵鑛は我國の獨占に屬し炭坑は英國と伯仲の有樣にて

▲支那鑛山放資 に於ては古來第一位を占むるの優勢にありし尙最近支那鑛山投資家の巨頭三井、古川、久原、藤田、鈴木等は從來の分立經營が相互間に暗鬪行はれ支那礦業發達上及び我投資關係に就て不利尠からざるが故に將來支那礦業の利益に關しては相互の競爭を避け目的の達成に努むるに意見一致したる模樣なれば將來支那に於ける我礦業家の活動は更に一新面目を見るに至るべし殊に這般北滿の時局進展と共に早くも外蒙方面に迄進出して礦山探險其他各種調查を行ひつゝある者尠からず在外蒙克倫方面に於て著名の金礦六箇所あり何れも露人の經營に係れるが

▲露國動亂の爲め經營意の如くならず已に作業を中止したる者すらあり支那は此機に乘じて利權を回復せんとしつゝあるも資金潤澤ならざる爲め進捗意の如くならざる狀態なれば我礦業家探險家等は提携すべからずとなし著々步武を進め各露人經營者と讓り渡しの交渉を開始しつゝあり其の成否は俄に豫想し難きも時局の進展に伴ひ我礦業家等の活動は更に見るべきものあるべしと（某消息通談）

◎朝鮮生產十億圓 慶北物產共進會の開會 小原農商工部長官談

慶北第二回物產共進會開會式に總督代理として臨場せし小原農商工部長官の談に曰く慶尙北道の第二回物產共進會は

▲出品の陳列 に於ても設備に於ても未だ出來上つたと云ふばかりで尙整理完成を期する餘地はあるやうだが兎に角慶北の官民が一致努力せる苦心の跡は之れを各方面に於て十分に觀取する事が出來る予等の考へる所では物產共進會なるものは過去及び現在に於ける產業の進程發達の變遷を各出品物の上に示し更に參考品の多數を考慮に加へ彼此採長補短將來の產業方針を確立しそれに向つて躍進する事を主眼と置くべく此の點より慶北共進會の主催者たる慶尙北道廳は今回の

▲共進會 を如何に多く道民に觀覽せしめ又如何に有効にその產業的自發をなさしむるかを考へ更に道廳當局方針の存する所を理解さす事が必要であらうと思ふ、慶北の生產品は大正二年第一回共進會開會當時年額四千餘萬圓であつたが大正六年には六千餘萬圓に又本年は一億圓を超へその進步發達の趨勢は之れを同日に談ぜられぬと云つてゐる、予の記憶する所によれば朝鮮に於て農工漁業等各種生產品の調查は之れを徵すべき精確な統計を缺いてゐるけれど

▲各種の材料 により判斷するに大正六年に於て約六億圓と云ふ推算となり七年に於ては生產の增加物價の騰貴著しきため少くとも十億圓を超へてゐるだらうと思ふ、果して然りとすれば慶北長官の生產品一億圓說も符號する譯だが然も朝鮮の面積一萬四千三百餘方里より見る時は十億の生產品は實に微々たるものである內地の千葉縣の如き慶北の何分の一の面積だと思ふが七億の生產品を得べく努力してゐる、埼玉縣の如き小縣でも年產二億圓を超へてゐる此點より見れば朝鮮の

▲年產十億圓 は之を擧示すべく餘りに少ない數字であつて尙開發の餘地の實に大いに存してゐる事を知ねばならぬ乃ち官民一致奮勵努力の必要が多々益々あると思ふから意味より物產共進會を開き地方の產業に刺戟を與ふる事はその土地の實情が許すならば喜ぶべき事と稱して可なりである（大邱にて特派員）

口寺內前首相祝電

臨時土地調查終了式擧行に際し寺內前首相より長谷川總督に宛てたる祝電左の如し

臨時土地調查開始以來九星霜を經て無事完了し本日終了式典を行せらるゝに對し歡喜に堪へず殊に職員多年の勞苦を謝し併せて其の成功を祝す

◎一銀米銀行手形 依然從前の通り割引

襲に米國が金の輸出を禁止せる結果當地第一銀行支店にては米國銀行手形の割引を廢せんとし爲に米國よりの送金に形を有する在留米人等は一時當惑の姿なりしが其後支店長會議に列席の爲め東上せる竹村京城支店長は該問題に就き本店と熟議する所ありたるが其の結果依然從前の通り割引を爲すことゝなりたりと

◎小包郵便注意

矢野監理課長は這回各郵便局所長に對し小包郵便包裝方に關し夫々通牒を發する所ありたり右に依れば從來小包郵便包裝方に關しては郵便物包裝規則の存するありて各局に於て引受の際は嚴かに包裝の適否を檢査しつゝあるも近來包裝紙布類の價格騰貴に伴ひ品質粗惡脆弱のものを使用し又は內地に向け包裝代用として石油空罐を使用し結束して差出すもの等多數有る由なり之等包裝不完全の小包は遞送中壓迫動搖摩擦に耐へず內部品破損し又は他の郵便物に損害を與へ受取人に迷惑を蒙らしむるの事故不尠して郵便物安全遞送の目的を減却し事業上遺憾とする所あり就ては自今各局所引受けに際し一層包裝の檢査を嚴にし一面其遞送距離容積重量及び物品の性質等を考慮し苟くも不完全と認めたるものは其旨を差出人に懇諭し改裝せしむる等の方法を採り事故の防遏上萬遺憾なきを期すべし

◎絹織制限未定

…米國政府が絹織物に對し制限令を…

◎東洋畜產張宴

東洋畜產會社の開業披露宴は二日午後七時より朝鮮ホテルに於て開催されたりデザートコースに入るや社長智田直治氏は起つて會社創立の經過會社の事業並にその目的等を略述し今後一層官民各位の援助指導を望む旨の挨拶をなし右に對し高島第十九師團長は來賓を代表して謝辭を述べ九時頃散會したるが列席者の主なる者は高島師團長小原松永閔各長官關屋翰長岡本技師民間側は牧山代議士有賀櫻井兩殖產理事外約百名に上り盛宴なりき

◎京管局石炭輸送

京城管理局に於ては十一月三日より當分の中草梁、木浦、龍山、新義州荷扱所及び安東へ石炭を輸送す可き筈なるが著驛扁先及び輸送車數を聞くに大田機關庫毎日三車、同倉庫毎日一車大邱機關庫毎日二車、同倉庫同一車、草梁、裡里、論溪、元山、南大門各機關庫毎日一車宛及び松汀里分庫同二車、馬山分庫一車、南京發、京元各驛には毎日八車を輸送すべし

◎鑛業登錄（自十月廿一日至同二十三日）

▲鑛業權設定

金鑛 忠淸南道鴻山郡大述面 二十萬六千百八十坪 韓貞洙孫頎榮

金銀鑛 平安南道成川郡成川面 九十九萬千百九十坪 柴田鈴三

金鑛 忠淸南道公州郡灘川面 四十七萬五千二百六十四坪 黃萬植高興植

タングステン鑛 慶尙北道奉化郡小川面 八十九萬六百五十坪 文鶴鳴李鐘語

金銀鑛 慶尙南道統營郡道山面 二十九萬六千百七十坪 三宅八十八

鐵鑛 黃海道長■郡白嶺面 九十九萬二千二百七十四坪 力武嘉次郎

金銀鑛 咸鏡北道鏡城郡洞■面 三十八萬七千六百五十二坪 金乘旋李傳源

石炭 同 四十萬三千三百坪 金乘旋

▲礦業權消滅

黃海道瑞興郡■■面 武本信一郎

平安北道昌城郡■面 七萬九百六十五坪 平安北道朔州郡朔州面 四十六萬七千八百六十九坪 玄基旭玄基國

▲共同權者脫退

江原道鐵原郡■■面 金益鎬任意脫退 江原道金化郡西面 古川和彥任意脫退

◎海東物產出願

內外國物產の輸出入貿易委託販賣及び商品擔保貸付を目的とし資本金三十萬圓第一回四分の一拂込みにて海東物產株式會社の設立計畫あり目下其筋に對して出願中なり

◎鮮銀臨時總會

來る十二月六日頃東京銀行集會所樓上に於て開催す可く美濃部總裁出席の筈なり

曩に終了報告の朝鮮銀行臨時株主總會

◎高島中將招宴

第十九師團長高島中將は來る五日夜朝鮮ホテルに京城の主なる官民約二百名を招待し晩餐會を催す可しと

◎京管局線路視察

京城管理局にては來る四日より二十三日に亘り朝鮮線（成鏡線北部及炭鑛線を除く）線路視察の爲め特に臨時列車を運轉せしむ可く向線路檢閲委員は工務課長川江秀雄氏を始め職員石川堀內丸山小野の諸氏なりと

◎松井仁川稅關長

松井仁川稅關長は十一月一日濠洲シドニー港に向けて新嘉坡を出發せる旨京城所に著電ありたり

◎山陰線不通區間船線變更

山陰線不通區間中海舞鶴境間に運航する連絡船御影丸船線を十一月一日より左の如く變更せし旨京管局に通知ありたり

海舞鶴發偶數日午後四時半境著翌午前七時境發奇數日午後四時半海舞鶴著翌日午前七時

◎漢銀東京支店設置認可

株式會社漢城銀行にては豫て東京市に支店設置認可申請中の所二日大藏省より認可指令附あり愈來る十二月二日より京橋區南傳馬町に於て營業を開始すべしと

人事消息

▲河野眞關氏（櫻井小學校長）往復三十二日間の豫定を以て學事視察の爲め東京、大阪、京都、岡山、廣島、奈良、兵庫、愛知、神奈川の三府六縣へ出張を命ぜられ二日朝出發

▲林愈助氏（群山不二鑛業取締）日退

▲田中清吉氏（共益社取締）同上

烏瞰錄

▲セミヨノフ軍が我派遣軍を賴りとして居るが大庭中將がチタに著くとセ軍の景氣は十層倍にもなり路人も俄にセミヨノフを崇拜する樣になつた▲共處で過激派の殘黨はセミヨノフを憎むと云ふよりも恐れるとことが甚だしくなつて先月の狙擊も之が爲らしい▲セミヨノフは幸ひに無事であつたが此日は大庭中將がセミヨノフを招待したさかセミヨノフが中將を招待したさか何でも宴會の席途であつたらしい▲元來チタと云ふ所は舊露西亞時代から極東政策の策源地であつて常に不逞の朝鮮人や支那人を使つて日本や支那の遣り口を偵察させたものだつた▲哈爾賓で伊藤公を狙擊した安重根の如きもチタで露人に一種の敎育を受けた奴だと云ふ▲兎に角チタは政策の策源地であるのみならず陰謀暗殺の策源地にもなつて居たから未だに大分物騷千萬だと▲同地駐屯の日本軍なども却々浮つかりして居られぬとは厄介至極である▲朝鮮には國歌の奏樂が起つた時に敬意を表すべきを知らぬものが隨分ある、それも本來の鮮人ならば猶恕すべきであるが立派な內地人で、しかも金筋入りの衣服を著て居るもの△中にさうしたものが居るから驚く▲此前に仁川築港落成式のことにもさういふ手合が二三人見たが今回の土地調查終了式の宴會場で樂隊が君が代を吹奏して居る最中に忙しくホークを動かしムシヤクシヤに御馳走を頰張つて居る者が甚だ多いに驚いた▲此式に招待を受けたものは少くとも社會の中流以上のものでなければならない然るに彼等にして國歌の何物たるを知らん樣では吾々が餘り大きな聲で鮮人同化などをいはれた義理でない

◎日光丸…

…

◎下關期米

…

生活革新號 婦人之友 十一月號

主婦必讀 ◇公設市場で買物した經驗 ◇健康パンと麥飯の製法 ◇經濟で滋養の多い豚肉料理 ◇一反の布で十五分で絞方法 ◇中流の家庭に要する衣服費 ◇產科婦人科問答 佐久間醫學士 ◇衣服問答 山下講師

長篇小說 野菊 德田秋聲

長篇小說 幻影 松居松葉

生活の革新……羽仁もと子

生活革新の要訣說き來つて條理整到、思ひやり……三宅博士

新舊調和の福音例に依つて穩健適切

家族制度は時弊の源 山脇玄

貴婦人方にお願ひ 石川千代松

◎目に餘る事 ◎憂はしき事 ◎改めたき事

生活難の叫び

▲私たちは物價騰貴のために何んなに困つたでせう ▲私たちは斯うして生活難を切り拔けて參りました

定價三十錢 郵稅一錢 東京雜司ヶ谷 婦人之友社 振替東京六〇〇〇

俳諧通信教授

講師 芳賀矢一氏 內藤鳴雪翁 高濱虛子氏 佐々醒雪氏 大須賀乙字氏 佐藤紅綠氏 笹川臨風氏 角田竹冷氏 寒川鼠骨氏 森無黃氏

排諧添削無料 秘訣作法親切

大特典 入會金不要 新聞無料 名句集呈 俳書無料

會員募集 見本無料進呈 會費低廉無比 大懸賞募集 俳誌進呈

新學期始 東京小石川東青柳町 電話小石川一〇五四番 大日本俳諧講習會

株式簡易取得法の提供

小額の資本も巧に之を株式に運用せば定期取引以上の利益を得べく又大なる一株主たる事は之れによりて活ける經濟界の眞相を知る事を得べく又た會社經營の上より見ても一會社の株式が多人數に分たるゝ事は株式思想の普遍上喜ぶべきの事なり、此の意義に於て茲に百圓以下の出資者を會員とし確實有利なる株券の所有法を提供せんとす

◎年貳割利殖法の提供

近年當利會社の配當五割若くは五割以上に上り居るもの少なからざるの時中央都市に於ける金融界の貸金をして以上の利得を得べし

東京市日本橋區南茅場町四十五番地 合資會社 中央商會 振替東京四二一七七

法人登記

利川金融組合 理事高 … 大正七年拾月拾八日登記 京城地方法院利川出張所

商業登記公告

商號 … 大正七年拾月貳拾九日登記 京城地方法院横城出張所

秋の風引には

カゼピリン KAZEPIRIN 解熱 完全 劑 東京 大學病院 擬範方劑 淺野藥天堂藥局

鮮滿無償の特約店にて販賣す

四女德子葬送の節は遠路御會葬被成下奉謝候 貴名伺洩も可有之不取敢紙上御禮申述候

大正七年十一月一日 永登浦 佐渡秀光

荊妻ヱイ葬送ノ節ハ御多用中態々御會葬被成下御懇情難有肝銘ノ至ニ奉存候爰ニ謹デ御禮申上候 敬具

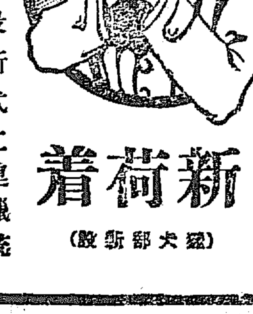
大正七年十一月三日 吉金喜三郎

長男禎造豫テ病氣ノ處養生不相叶本日午後二時廿分死去致候間此段謹告候也

追テ葬儀ハ四日午後二時本願寺ニ於テ執行可仕候

大正七年十一月二日 父 豊田明敬 親戚 豊田寬一 總代 藤谷信一 友人 佐治修三 總代 趙鎭泰

新荷着



（獵夫部新設）

英國製最新式二連獵銃 グリーナ、ボネヒル、ダアロウ、ミツドランド 二連金六十圓以上千圓迄 千挺新荷着

英國製無烟火藥及ヱレー雷管

米國製無烟裝彈及無烟火藥

少年及青年用各種空氣銃

一九一八年式獵用附屬品各種

金丸製二連及村田元折單身銃御注文に依り製作す 火藥、散彈等全備

（定價表郵呈）

橫濱市本町 合資會社 金丸銃砲店 店主 西村潤藏 電話長局一五五番 振替東京四七一番

◎統計は國の元資
＝心細い我國の統計界＝
例へば人口だがこの統計こ實際こには大差がある
◇獨逸の却々倒れない譯？

今回總督府統計講習會講師として囑託せられた統計官二階堂保則氏は一日夜南大門驛著列車にて著京直ちに入れ氏は水原迄出迎へた往訪の記者に語つて曰く

◆統計學 は國家何事をなすこ雖も必ず必要なもので所謂國家脈膊の元資力である從つて統計の如何に重大であるか言を待たない彼の獨逸は何故に倒れないか其處には精密な統計が預かつて効を奏して居る言ひ代へれば獨逸は統計によつて戰爭の大計を建て居るから決してビクこもしない殊に食料や彈丸によつて向後何年戰爭を續くるこも決して倒れる様な事は有るまい從つて統計に費ふ經費も吾が國の五萬圓に比して

◆獨逸は 百萬圓こ云ふ大した費用を投じて居る其内の廿萬圓が統計費八十萬圓が研究費だから學者を充分に使つて精密に國勢調査も出來る譯である從つて其調査は種々の方面に手が延び益研究の度が加へられて今日の強國を以て任ずる丈けの自信を與へた而して一般國民に對しても統計の重大なる事を周知せしめ研究する者があれば充分の

◆援助を 與へるこ云ふ始末であるから世界の人類こして獨逸人民が一番統計の頭腦を有して居る尚獨逸は研究せられた統計は決して國外に漏らさないこ云ふ國家に對する德義を持つて居る獨逸の強い所以も即ち統計の深く研究せられた事にあるこ云つてよい

それから 吾國の最近人口は **五千三百萬** とされて居るが……之は實數であるか否かは斷言が出來ない何故ならば吾國勢調査の尺であるべき統計が不完全であるからこ云ふの外ない從つて日本人一人が一日に食ふべき米は四合こせられてあるにも拘らず統計から割出して見るこ實際は一人分一日二合四勺にしか當つて居ない其内四勺は酒一勺は菓子を作る爲め引去つて見るこ一人一日當一合何勺にしかならない然らば

◆四合食 ふべき一人が此不足に何を食つて居たか矢張り米を食つて居たに違ひない茲に於てか統計こ實際は大なる差のある事が證明せられる實に心細い譯である依つてこの際國力の增進を計るには是非實際の統計を作る必要がある幸ひ來る大正九年は世界に於ける統計作成の年である殊に

◆朝鮮は 始政十周年にも當し朝鮮の國勢調査は好期こ云つてよい日本全體に亘つて精密なる調査により統計を得た曉は如何なる利益が其處に生れて來るか譯に一新紀元を作るこ想像する又

統計學上から 見た世界の出生及死亡率は

巴爾幹半島、勃牙利、塞爾維が出生率が比較的よく其割合に死亡率の妙い現象を示して居るのみで佛獨伊共に皆出生率が減じて居るこ同時に死亡率も又減じて英は百人に對して以前出生三十人が現今二十人死亡率二十人が十三人に減じて居る獨逸又出生率三十七人に對し二十四五人死亡率が二十五人に對し十五人である然し

◆日本は 明治四十四年の調査に依つて見る時は百人に對して三十四人の出生率に對し死亡率が二十二近くに上つて居る之は年一年上つて行く傾向で殊に經濟的中堅人物の中年の死亡率が殖ゑて居る事は實に寒心すべき事で軈て國家重大なる大問題であらねばならぬ又普佛戰爭に依つて出生

◆死亡率 に一紀元を與へた今回の大戰又一紀元を作るは勿論である從つて之が統計調査により國家救濟の道を建てねばならない斯如統計は總てに於て原動力こなる重大なものである

◎石井大使獨探に狙はる

一日横濱に入港せる一船客の談に依れば十月始め桑港に於て石井大使を狙ひたる獨探あり幸ひに無事なるを得たり（東京電報）

◎晉州の感冒

晉州にては感冒益々猖獗し死亡者續出する模様なり尚は殖銀支店行員十一名の中九名の罹病者あり其他流行を來し居れるが各官廳も缺勤者續出し居れり（晉州特電）

◎十數年前の通帳で……
百萬圓を支拂へ
と李容翊の孫第一銀行に請求
『三十萬圓の預金の元利合計である』こ。

舊韓國政府時代に内藏院卿の顯職に在つて宮中府中に權勢を張つて居た李容翊の孫李鍾浩（三二）が十數年前舊韓國銀行に預け入れたる約三十萬圓の當座預金通帳を證據として同行の事務引繼ぎを受けたる第一銀行京城支店に對し元利合計百萬圓の支拂請求をした事件がある。李鍾浩は去月十四日入京目下南大門通ファミリーホテルに投宿滯在中であるが今其事件の經緯を記せば、李鍾浩の祖父李容翊は或事情の下に今から九年前浦鹽に隱れたが同地に於て客死し當時祖父に伴はれて同地に居た李鍾浩は其後浦鹽に走り昨年朝鮮に逆して咸鏡北道明川郡上加里石峴に隱遁して居たが該通帳は祖父李容翊が韓國銀行に預け入れたのであつて其後同行の事務は朝鮮銀行及び第一銀行京城支店に於て引繼いだのである。併し預金の性質上李容翊の預金が第一銀行 **に引繼がれ居る筈** であるこ云ふので元利金合算して百萬圓の支拂を同行に請求したのである。請求を受けた第一銀行では早速帳簿を調べて見たが何しろ十數年前のとであるから法定期間も經過して居るし帳簿は一切破棄してあるので事が面倒である

▽勿論銀行に 殘つて ゐる筈なので…
請求した＝李鍾浩氏曰く

右につき請求者李鍾浩氏を訪うて請求の理由を聞けば斯うである。『十五六年前韓國銀行に對して祖父が數回に亘り二三年間續けて預け入れた約三十萬圓の當座預金帳が私の手元にあります。韓國銀行の事務は朝鮮銀行及び第一銀行で引繼いで居りますが祖父の預金は第一銀行の方にある筈ですから **十數年間の** 元利金を合算して **今回百萬圓** の拂戻し請求をしたのです。私は約十年計り或事情の下に上海や浦鹽に居りましたので其間に該預金を引出した事は一度もありませんから勿論銀行の方に殘つて居る筈こ思ひます。交渉したのは約三週間計り前でしたが、銀行の方では其當時の帳簿は一切破棄してあるので調べが付かないこの返答でした。然し何れにせよ預金通帳を私が持つて居る以上一應は銀行の方から辯明をする責任があるこ信じますからまだ **先方の確たる返答を待つて** 居るこころです。先方の返答次第では辯護士でも入れて法律上の交渉でもする心算ですが今の處ではまだそれまでに手配りはしてありません。兎に角銀行の方から何こか確答がある迄は京城に滯在する豫定です』

▽公金として振替た
事實が判りましたから……
責任はない＝平岡一銀支配人曰く

更に第一銀行京城支店副支配人平岡光三郎氏を訪へば氏は二三の書類を記者に示して語る。『十月初旬李鍾浩こ云ふ人が朝鮮人の辯護士を伴れて當店を訪れ十數年前の預金約三十萬圓の元利合計百萬圓の拂戻し請求がありました。當店では十數年前の預金こは云へ **百萬圓こ云ふ大金を請求** されたのですから早速帳簿を調べて見ましたが法定期間を經過して居る爲め帳簿は悉皆破棄してあるので其旨當人へ斷つて置いて更に二三度調べて見ましたが二日になつて漸やく關係帳簿の寫しこ露亞銀行からの紹介状を發見したので事件の眞相を稍明かにする事が出來ました。**此の寫しによれば李容翊氏は** 明治卅五年十月二日に二十三萬七千五百十九圓七十四錢を預け同三十八年一月十四日に十萬圓を同月二十四日に二萬四千圓を預け入れ合計三十六萬千五百十九圓七十四錢を預金し三十七年一月には元利合算して六十九萬六千九百九十七錢こなつて居たが同月三十日には六萬圓を引出し同年二月十日に四十萬圓を引出して居るので差引殘高二十二萬六千九百九十圓十七錢こなつて居たのを同月二十二日時の内藏院卿尹雄烈氏の **名義に變更し公金こして** 振替られて居ます結果利息共十萬千二百二十七圓七十四錢こなつて居たのを四十年六月九日に同じく公金こして振替られて居ります。公金こして振替の當時は時の統監こ韓國政府保證の下に成立つて居るので勿論正確に完全に振り替られて居ります。そこで

當店の責任 は振替へと同時に消滅して居る

筈ですが詳細の事情は帳簿の破棄によつて判明しません、然し公金こして朝鮮銀行の手に渡り朝鮮銀行から當人が引出したか否かは朝鮮銀行の方に交渉した上でなければ判りませんそれから四十四年一月に浦鹽の露亞銀行から横濱の露亞銀行を經て當店に屆いた紹介状があります、それは預け人李容翊の息子で李範佐こ云ふ人が父の客死後浦鹽に走つて父の預金の **通帳を證據に** 露亞銀行の手を經て當店に向け預金の有無こ其額を交渉して來たので當店で調べた時の書類が此の寫しらしいのです、交渉の結果は前述の通り既に公金こして振替られて居た後のここですから多分其通りの回答をしたでありませう、ところが其李範佐こ云ふ人も浦鹽で客死したので李容翊氏の孫に當る李鍾浩氏が其讓り受けた預金通帳によつて今回のやうな請求をしたのでせう銀行の方では拂戻しの際大抵小切手を以てしますので通帳面に記載する人は滅多にありません、殊に今回の請求者は永らく國外にあつたとだから手續も出來て居まいし **前述のやうな經緯もよく** 分らずに只通帳面に依つて今度のやうな請求を思ひ立つたのでせうが、私等の考へでは時の大藏院卿であつた李容翊氏が幾十萬圓の預金をしたこ云ふのは實は公金を私の名義で預けたのではあるまいか、だから後の大藏院卿尹雄烈が公金こして振替たのであらうこ思ひます、兎に角私の方では斯んな書類を發見した以上何等責任を負ふ必要もありませんが尚請求人からの懇請でもあれば朝鮮銀行の方に交渉して見ても差支ありません』

▲土地調査終了祝賀の宴（二日慶會樓）

二日慶會樓に於る土地調査事業終了式が終るこ一同雨中をゾロ〳〵こ慶會樓の宴會場に向つた、天氣は徒よくない、風が池の面を渡つて強く吹く、宴會場は長卓子を天地玄黃宇宙洪荒日に九分し洋式の立食である、綺麗な裝飾が樓内に施してある、幔幕が張つてある、然しその幔幕の風にハタメク時降り込む雨が來賓の一部を濡らしたりした、開宴に先立ち鈴木局長の挨拶があつた、寫眞は局長の挨拶……

◎輕鐵列車顚覆

三十一日午前八時慶北大邱を發し浦項に向ひたる朝鮮輕鐵列車顚覆客車貨車五輛破損内鮮人十餘名の重輕傷者を出したる椿事ありたり同列車は午前九時慶北慶山郡河陽面に差かゝるや突然一大音響を發すると共に客車三輛貨車二輛顚覆破損し折惡く乘り合せたる乘客内鮮人三名鮮人十名は孰れも重輕傷を負ひたり原因は客車のブレーキが軌道上に落ち込みたるによるものにして重輕傷者には附近の人々を移さず駈けつけ應急手當を加へしが線路も午後二時に至り復舊開通せり

◎はうきぼし
天の川の東方に

今明晩方こ夕方こに慧星が現はれる一ツはポレリー第二番と云つて經緯十二度南六度に位し千九百五十年に發見せられた十三等星で今年は恰度周期に相當して居るは晩方に見ゆる分であるが今一ツ太陽に沒すると同時に見ゆるのはウルフと稱し經緯卅一北廿度の位置にある即ち天の川の東方に存するので之は去る九月米國のバーナー氏が發見した十二等星に屬するもので肉眼では見る事が出來ぬが望遠鏡なら容易に見る事が出來る

◎慶北共進會 夜間開場
三河仕掛煙火 イルミネーションこ
◇隔日に開場する

共進協議會では夜間開場を隔日に施行するここに決し一日より施行

◇隔日に 午後七時より同九時迄入場せしめる事とした一日の晩は生憎の風雨で入場者も思ひの外少なかつた様だが中には闇によつて却つて綺麗な點じ市中の三階樓各所館大弦門は何れもイルミネーションに飾られ殊に會場正門と第一號館第二號館營南館とも兆亦

◎不夜城 の光景を呈してゐる夜間開場中第一の見ものは三河名物の仕掛け煙火であらう其他博多二輪加も罪がなくて面白い活動は初日の晩は都合上無かつたけれども此の餘興場は各種興行物も中々賑はつてる兎に角夜間開場も今度は大々的好評を博する中であらう（大邱）

◎營業許可取消 本町四丁目百三十六番地小貫讓母（原籍秋田縣）は朝鮮内各地に朝鮮人非與信託の支社設置を名こして支社長希望者より保證金又は調査費こ稱して金員を受領し或は濫りに訴訟事件に干與して報勞金を要求し規定の手續を了せずして印刷物を發行する等業務の内外を問はず弊害を及ぼし來りたる爲め屢々其筋より警告を與へたりしが更に改悛の情なく爲に加入者の信用を失墜し經營頗る困難こなり遂に去る十日行方不明なりたるより今回營業許可取消の處分に附せられたりこ

◎資生會の謠曲會 京城資生會にては三日午後一時より倭城臺支部にて謠曲會を催す由番組左の如し ▲岩船 山田氏、松崎氏 ▲敦盛 大森氏 ▲澁谷 橋口氏、岡本氏、隅田氏 ▲國栖 稻村氏、佐野氏、福田氏 ▲柏崎 山田氏 三浦氏 島崎氏 以上

◎看守教習生募集 總督府看守教習所に於ては更に内地人看守教習生を募集する由希望者は來る十五日迄自筆の願書並に履歴書を添へ西小門同教習所に申込まれたしこ

◎華城獨演會 目下壽館に開演中の浪花節桃中軒右衛門一行中の三升家小勝は當市都新館の後援により四日夜獨演會を開催すこ

◎組合教會 南米倉町の三日午前十時より『愛隣の光臨』に含まれたる教訓古木牧師午後七時半より『小事こ大事』古木牧師の說教あり猶集會前讃美歌練習

京日案内

◎普通 一回前金一行七拾五錢 番外一回前金（一行十五字詰）
▲申込中後途掲載中止の節は料金不返戻 ▲六回以上の御申込は特に割引す ▲申込は前金にあらざれば掲載せず

◎貸家を求む 相當空地あり五間以上水道湯殿附 電話三五四番へ

女子原簿係採用 高給 但若干名 希望者は自筆履歴書携帶本人來談ありたし 京城南大門通り 丁子屋商店

恩給立替 御遣は證書引換に地方は規定書送呈す電話三〇〇番 京城府若草町郵便ポスト前入 西村商會

主任 配達夫 營業員 募集 希望者は履歴書送れ電話面談謝絶 京城北米倉町 朝鮮興信所

外交 集金人採用 但府内地理に精通せる者要保證人 長谷川町 電話二一五二 京城殖産會

電話開通七二六番 龍山元町二丁目七二番 貴金屬美術品製作 和洋御菓子商 龍正堂

運轉手入用 自動車殊にチエンヂ車に熟練し三ケ年以上斯業に從事せる者月給三〇以上六〇迄希望者來談 全南光州 加藤自動車部

年金恩給 低利長期即時立替 四年半迄保險不要 ▲京城永樂町一 商品陳列館前下 江州屋本店

ほねつぎ うちみ くじき 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場

第二十六回決算報告
貸借對照表

貸方科目	金額
株金	三、〇〇〇、〇〇〇
法定積立金	四〇〇、〇〇〇
別途積立金	[illegible]
海上責任準備金	[illegible]
運送責任準備金	[illegible]
火災責任準備金	[illegible]
海上支拂備金	[illegible]
運送支拂備金	[illegible]
信認積立金	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂再保險料	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
利益金	[illegible]
計	[illegible]

借方科目	金額
未拂込株金	[illegible]
現金	[illegible]
郵便振替貯金	[illegible]
定期預金	[illegible]
當座預金	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
地所家屋	[illegible]
備品	[illegible]
未收保險料	[illegible]
支店出張所	[illegible]
代理店	[illegible]
倫敦勘定	[illegible]
假拂金	[illegible]
未決算勘定	[illegible]
共同計算勘定	[illegible]
新築勘定	[illegible]
計	[illegible]

利益金處分

科目	金額
當期利益金	[illegible]
内譯	
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
役員及社員賞與金	[illegible]
株主配當金（普通年壹割 特別年貳割）	二七〇、〇〇〇
次年度繰越金	[illegible]

右之通相違無之候也
大正七年十月十六日
日本海上保險株式會社
取締役社長 右近權左衛門
常務取締役 右近 和作
常務取締役 近藤福次郎
取締役 八木喜助
取締役 中村三之丞
監査役 馬場道久

京城本町 大阪屋號 電話（長）…振替京城二五七…

百人一首 理想かるた 定價 六〇 送料各〇六〇
▲最新美麗なる文房具類着荷致候

詩集感傷の春 生田春月 六五 一〇
血で描いた畫 小川未明 一二〇 八
論山こば 鑑賞草子 一六〇 六
餅討構梯 西阪田 一六 …
朝鮮の冬と防寒法 矢野 三五〇 四

◎富源 世界の 友邦印象記 安本重治著 定價壹圓貳十錢 送料八錢

社會問題管見 河上肇 一八〇 一二
憲法講話 美濃部達吉 二五〇 八
鐵及化學分析試驗法 一六〇 六
大正模範式辯演說 山口 一六〇 六
最新銀行經濟學 大川 二五〇 一二
農業寶鑑 定價貳圓五十錢 送料十錢
趣味の日本史 中新保 三八〇 一八

最新刊

ムツ多調帯

朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店 新田帯革
定價表御申込次第送呈

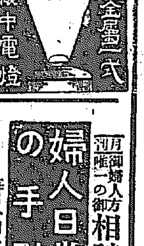
耐水調革

模範 牛乳 李王職御用
ニウソ 石鹸洗粉
京城東達町四丁目 東亞牧場 電話二五二番

カナエパッキング會社代理店 合資會社 南方商店 京城南大門通一丁目 電話長一七六八 振替一九三四
瓦斯管 商報御一報次第送呈

洋鐵鋼材料 バルブ工具品類 鑛山用品 一般工業用品

京城本町二丁目 川合時計店 電話二九一八 振替京城二一九二



十一月號出來
月刊婦人方相談相手として名流專門家の賛助の下に在る唯一の御相談 婦人日常の手引 家庭顧問 化粧調査會機關雜誌 無い實用雜誌
＝毎月一回一日發行＝一部十錢＝半年五十錢＝一年一圓＝
■婦人日常の顧問…（新渡戸博士）■口元の美を作る齒科醫の技術（島峰博士）■婦人の職業と家庭…（長瀨博士）■嫁となり姑となる迄（松崎博士夫人）■手女の教養と主婦（鳩谷小波）■主婦の態度を自覺的（田中博士夫人）■皮膚の美と養方（古宇田醫學士）■家事と女中の使ひ方は（鳩田節子）■婦人美の研究（河島學士）■外國の主婦（奥山まり子）■女學生の今昔（稲葉鳥子）■顔と姿と衣服（鈴木吟子）■小說「女の腕」（渡邊霞亭）■原首相の夫人（かげろふ）■木炭の買入方（櫻田節子）■家庭問答＝化粧百面觀等趣味實用の記事滿載依例一大異彩を放つ…
化粧の研究 ◎七五三祝ふ女兒の化粧 手入及外出の化粧■正式家庭化粧要覽（年齡別）◎顔を引立てる眉の化粧法◎垢ぬけのした化粧と襟白の作方◎毛髮を美しくする髪の洗ひ方と手入法◎顔に似合はす髪形
發行所 東京市麹町區内幸町一丁目六番地（振東四二九四九番）化粧調査會 電話新橋三六一四

廣告
朝鮮總督府中央試驗所御釀造清酒今般拂下相受ケ廉賣致候間至急御用命相成度駄賣ニ付テハ特ニ格安ニ御相談可申上候
京城南大門通四丁目南大門西側
大阪產業株式會社京城出張所 電話三〇〇九番
販賣所 麻浦行電鐵孔德里停留所前（監獄前） 旭亭 松尾末一

周易家相 京城明治町二丁目 岡村介石

ハカリ印
かぜ ねつ
かぜを治しねつを解くにはハカリ印のヘブリン丸に限る……
ハカリ印のヘブリン丸が速かにねつを解きかぜを治すことは滿天下の實地經驗で明白である
大阪 合資會社 参天堂
定價十錢以上 家庭用 五十錢、一圓

開院廣告
京城本町五丁目廿九番地（文樂座前）
山口博濟醫院
院長 山口友造
電話二〇一二番
今般京城府立順化院を辭し南大和病院（文樂座前）に於て診療に從事仕候間此段謹告候也
大正七年十一月一日
山口友造

母と子（十一）

北島春石作　森田久畫

森の下蔭（三）

一旦この場を遁れ去らんとした志保子は、直樹から呼戻されて蘇生の心地。逸早くも其方へ馳戻つて、

『まあお前は……よく無事でゐてくれました。』と先立つものは涙。それまで直樹の袖蔭に隱れてゐた幸枝は、寢た間も忘れ得ぬ懐しき母の胸に泣縋つた。

『お母さん……あゝお母さんに逢ひたかつたわ。』

『妾もお前に逢ひたくて、今までにもいくど尋ねて來たか知れないが、何うしても呼出す事が出來ずに、寢ても覺めてもお前のことばかり思ひつゞけました。』

『わたしも……わたしもお母さんの事ばかりを。』と、幸枝の聲は涙に途切れ〴〵『もう何處へも行かないで頂戴。』

『それほどまで慕つておくれだもの。』と、志保子は雨よりも繁きはら〳〵涙『決して別れたくはないけど、こんな悲しい事情があればこそ、お前を手放したくないのは山々だけれど、さうしては、二度と再び岸上の家へ戻れなくなります。繼しい母から朝に晩に虐り立てられ、お前もさぞ辛いことは察しるもの、、今暫くの辛抱をしておくれよ。』

『あの、未だ家へは歸つてくれないの。』

『それにはね、お前のお父さんが迷ひの夢を覺して下さらなければ駄目ですよ。』

『ぢや、今のお母さんから打たれても叩かれても、わたしさへあのお家にゐればいゝの。』

『それもこの先三年經つてか五年過ぎてか……あゝ思へば私達は何といふ不運に生れたのだらう、ねえ。』

直樹は憮然として憐れな親子の涙話に耳を傾けてゐたが、この時高き咳と共に靜に立寄つて、『志保子さん、俺は貴女に同情する。人の親となれば生命にも換られぬは我子ぢや。その生みの子を繼しき母の虐むに任せ、熟と齒を喰緊つて居らねばならぬとは、憫然とも氣の毒とも慰むべき言葉もない。今も貴女が言はるゝ通り、こゝで逢ふたを幸ひに、幸枝を連れて立退きでもすれば、もう覆水の盆に還るべき望みは絶ねて、再び岸上家へ戻る手段を失はねばならん。なあ、それを思ふたらば、こゝ暫くは親と子とが別れ〴〵に苦勞をせねばならんのぢや。』

『はい、叔父樣の仰有る通りでございます。』と、志保子は聲を濕らせて『良人の迷ひの夢が覺めぬ中は致方もありませんが、その子を片親にしたくないと思へば、どんな辛抱も至さなければなるまいと存じます。』

『そこぢや、幸枝も憫然なり且は貴女も辛からうが、雄已の迷夢が一掃さるゝまでお互ひに辛抱せねばならん。あのお葉が岸上家へ入込んでから既に三年、大方は美味い汁も吸盡したが、最うそろ〳〵逃げ支度にかゝる頃ぢやで、やがては雄已も悔悟をしよう。』

『ねえ、岸上の家が傾くのは惜しうございますが、元の通り親子三人が笑つて暮せましたら、妾は財產も何も欲しいとは思ひません。』

『さうとも—夫婦と親子の愛は千萬金にも勝る寶ぢや。それを一賤婦ハ溺れる戀に換へるとは確かに雄已は惡魔の誘惑を受けた—兩一國法に依つてこれを禁ぜぬとすれば、既に三年前に於て、俺は彼の賤婦を一刀の下に斬捨たものを。』と、直樹はその老眼に悲憤の涙を漲らせた。

『…………』

志保子は何と答ふる言葉もなく幸枝を抱緊めたまゝ彌々と泣入るばかり。

◎食品鑑定法（一）

▼白米と玄米

玄米と白米とに依つて少し鑑定の仕方が違ひます、玄米は赤米碎け米糲米砂等が混らず粒、肥て能く揃ひ乾きが十分ならば宜しく白米は外國向はライスカレーに用ゐますから粒が大きく揃つて能く肥たのが上等とされますが本邦の人は一般に質の要點に就て鑑定します

一、乾き方　前歯で噛んでカチ〳〵音のする程能く乾いて居れば搗過ぎるも碎けないから飯粒が一樣に揃つて炊き上ります

二、粒形　揉んで能く糠を去り手の掌に並べて見ると小さくして能く揃ひ赤米や碎け米などが混らない而も色が白く透き通つて光澤があり能く肥て丸く長く芽の點の細いのは肥た土地に耕作された證であります

三、重さは多いほど粒の實質が充ちてゐる證據であります

▼水

水道の水が最も良水と云はれて居ります、井戸喫水流水等を用ひます時に使用すると危險でございますから、今次に此の試驗の方法を示しませう、水をコップに汲み入れて透視したる時無色透明で臭氣及び味氣なきものが完全であります又過マンガン酸加里二、三粒を投じ其の色が赤づきて變色せざるものは良水で暫時にして其色が薄らぎ褪色等をなすは不良水であります水の濁つたものを漉すには四斗樽の底に棕櫚の葉を入れ之に三寸許り荒砂を入れ次に荒石を入れ小石を入れ砂を入れ木炭を入れ終りに細砂を入れて漉すが一番便利でございます

▼野菜

菜葉類は水氣を帶て葉先の萎れないもの根の切れ口の變色せざるもの、水分あるもの把の物は解きて其の心を檢しちゞれ居らざるものが宜ろしうございます又根菜類は外皮の黑くなく自然に光澤あるものが宜しうございます又折れ口に水分の充分認めらるゝものが宜しいと申します里芋は水につけてあつてぬら〳〵せざるもの馬鈴薯は外皮の皺の餘り多くなく張皮の如き狀なるもの新馬鈴薯は極めてなまなましく攪拌して皮の容易にむけるものが上等です甘藷は外皮の全く乾燥せざるもの蓮根は兩端の切れ口の乾燥せざるもの牛蒡は二つに折り容易に折れるものが宜しいと云はれてゐます

▼菌類

菌類の鑑別法には種々ありますが年來自分の經驗した方法を搔い摘んで申しますと

一、色合の黑色又は茜色の濕氣の多く持つてゐるずる〳〵したものは食られません

二、組織が緻密で肉質を割いてさくさくするものは食られます

[illegible]　めらしき西洋菓子

三、採集の後數日間空氣に曝して色澤の變らないものは食て宜しいが反對に色の變るものは食られません

四、菌の種類に依ては暗處に放置すると異樣な光を發するものがあります之は毒菌であります

五、茸を割いて其汁を絞つて見て濁つたのは毒菌で澄んだものは無毒であります

六、茸の汁を舌先につけて見て苦味辛味のあるものは毒茸です

七、松茸松露椎茸など素性の明かなものでも古くなるとずる〳〵します斯樣なものは召上ると中毒します古來から云ひ傳へてある如く豆腐と茄子は茸に對する有力な毒消になつてゐますから松茸飯に豆腐の汁と云ふ如き附け合せは永く保存する必要があると思ひます

▼鳥肉

野鳥の肉は家禽の肉よりも香味が強く滋養分が多いが脂肪は少く嚙むには硬うございます鳥肉は雌の肉よりは雄の肉の方が好いが去勢した雄の肉は雌の肉に勝ります又雌の肉よりは雛の肉がようございます一升鷄の肉は味と軟さに於て肉類中第一位を占め隨つて其の消化は最も早いから病人などの食餌としては頗る適當してゐます年老いた鳥の肉は硬くて消化が悪いので大抵スープに作ります鳥は生きた儘で買ふ時は口嘴や眼の球が鋭く動き肛門に別條なく羽毛が容易に拔けなければ完全と見て差支ありません肉で買ふ時には大抵外觀と切ひとで見分けが出來ます鳥肉では雞、家鴨の肉が其主なるものであります產卵用と肉用と闘用との別があつて闘用雞の肉は硬うございます又家鴨と鴨とは殆んど同一で家鴨の先祖は野生の鴨だと申します

牛乳　病院ホテル御用　京城東四軒町　岡野牧場　電話一〇六九番

讀者の領分

▲[illegible]龍山にて受檢した[illegible]縣人小谷義治君の現[illegible]證書が[illegible]府に到達しあるも目下所在不明の爲交付不能となり居れり同人の現住所を知る人は[illegible]本欄にて通知され（京城府兵事[illegible]）

▲[illegible]劍家安樂哉兄の令息誕生を祝す「[illegible]一輪の菊太刀の床」（花岡如平）

▲大[illegible]の北川進會の記念スタンプを大[illegible]郵便局で拵へてくれるでせうか是非紙上でお答へ下さい（スタンプ狂）

▲[illegible]自活女さんタイプライターを教授する所は京城には恐らくないと思ひます而し會社銀行などでは京城には之れを使用して居る樣です英語の程度も綴りむけはかれば宜くさんです（世話好生）

▲[illegible]常々瓦斯の出方が少ない爲めに困るので困る最つさも小い時は[illegible]の點く頃だもう少し[illegible]力を增進させれば誠に[illegible]感ずる樣な感がする（[illegible]町小僧）

新刊紹介（到着順）

▲ホトトギス（十一月號）鏡を見て自分の顏を寫生せよ（島村はじめ）私の好きな俳諧（石井和亭）俳諧のこと（小川千甕）俳諧に就て（津田青楓）俳論史（久坂花川）俳句入門期（村上[illegible]前田[illegible]村）俳句講義（鳴雪・虚子）其角研究（六々家[illegible]他）（十錢　東京牛込市谷船河原町十二ほとゝぎす社）

▲雄辯（[illegible]別號）嶄新なる記事を充せる内容により十一月號を「新人の世界」と題して、百頁の大冊を發刊せり（七十五錢　東京市本郷區駒込坂下町四八日本雄辯會）

▲婦人世界（十一月號）盛裝した貧窮者、佛國婦人の戰時活動、誰にも勸めたい無痛安產法、粗食に過ぎる日本婦人、修養で人格を毀へた婦人、他人の爲に盡す心、幼稚園は兒童の本性を傷く、特殊の病氣に對する談、[illegible]療法と特徴、炭の買ひ方使ひ方、與服類を買ふ秘訣、流行の帯峯と帶紛（二十錢　東京[illegible]）

▲國民道德（一〇九）十三錢　東京芝愛宕町三國民道德社

▲每月新聞（學術號）三十錢　東京四谷[illegible]町三　每月新聞社

▲囲碁評論（二）二十二錢　東京神田錦町一九　囲碁評論社

▲滿鮮樂界（四）十錢　京城太平町二の一九　樂界同人會

▲リズム　新化學　非賣品　東京麻布[illegible]町一四六　リズム學院

◎聯合國の態度　愈々正式論議

米國政府の對獨第三回回答は極め[illegible]國に通牒し今後の對獨講和問題を一歩進めて聯合國をも直接加味するの擧措に出でたり此に於て休戰講和の問題は聯合國に於て始めて[illegible]では決定し難きも其態度に至りては極めて強硬なるは勿論なりと云ふべし而して聯合國が該具體的問題を協議するに先達第一の問題は[illegible]と云ふべし左れど此の點に就ては已に米國との間に常に折衝を經つゝありたるとなれば差したる

▲行違の問題

も生ず[illegible]の主張以上[illegible]共に嚴重に獨逸に對して再び反撥不可能なる條件の下にあらざれば休戰に應ぜざるべく此具體的方法は各々軍事委員[illegible]

▲獨逸が履行

すべき[illegible]第三次回答に對し獨逸は更に回答を發すべきは當然のことなるが米國大統領が明かに[illegible]には社會黨一派の勢力更の[illegible]益々熾烈となりたる今日に於ては一時は[illegible]上突張るとも結局屈服の外なきものと云ふべけれど何[illegible]

仁川期米

▲二日後場　大阪前場三節三十三圓六十一錢と大暴落の入電に當地は[illegible]末著にて當地は二十八圓九十五錢より九圓下[illegible]

[illegible]後場六十八錢この入電に[illegible]不勢に陷り八十錢より三錢と返して打止めたり

▲後場當限二十八圓九十五錢[illegible]　▲中限二十九圓[illegible]　九圓平均値[illegible]

仁川米豆取引

二日の一月限　[illegible]

ミツワ石鹼

MITSUWA SOAP.

The pure soap, from chemical point of view, should dissolve transparently in Alcohol with no sediment at all. Not only MITSUWA SOAP fulfills that requirement but it possesses a delicate and refreshing smell. It is absolutely free from all traces of impurities and contains no "free" Alkali. It makes a soft, creamy lather, which cleans the skin thoroughly, and wears to a last wafer. MITSUWA SOAP gives comfort and satisfaction every moment of its use for toilet, bath, or nursery.

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フェノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹼なりとす

皮脂の分泌量多くして而かも粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其適否を論ず可らず

◎ミツワ石鹼は化學上の純石鹼たるのみならず、なほ左の性狀を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に苟も刺戟を感ずべき虞れあるものを用ひず。

一、溫雅の芳香を有す。

一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し而かも浴室に用ひて半途に溶け崩るゝが如き憂なし

故に、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衞生に叶ひ、經濟に合する、理想的實用品なり。

種類		
大形	家庭用	定價貳拾五錢
中形	携帶用	定價金拾八錢
小形	旅行用	定價金拾二錢
極小形	旅館用	定價金六錢

ミツワ家庭藥　◎　肝油ドロップス

東京市日本橋區馬喰町四丁目　振替東京七一〇番　丸見屋商店　電話特長浪花四四八番・四四九番・四五〇番・三〇三番

人體の肥料　効牛乳の數倍

次亞燐

▼病後は勿論虛弱衰弱貧血老衰に是非召せ

各藥店にあり

本舖　大阪東區道修町二丁目　藥劑師　小西久兵衞

十一月のお料理案内

松茸、栗、薩摩芋盛りとなり牡蠣の三杯酢、フライ吸物など賞美すべし其他松露、ほうれん草、慈姑、沙魚、平目、蝦、鯖、むつ、目鯛、鮪、生海苔など何れも味の素を活用すれば味殊に佳なり

あらゆるタベモノのアヂをよくする

味の素

◎日本郵船出帆

大連、天津行　[illegible]丸　十一月十六日正午出帆

[illegible]高砂丸　十一月廿六日正午出帆

大連、天津、牛莊行　滿州丸　十一月三日正午出帆

仁川海岸町一丁目（電話十番）[illegible]回漕部

萬光商會汽船廣告

◎元山、西湖、城津、清津行　第三寄陽丸　十一月廿七日釜山出帆

◎門司、宇品、神戸、大阪行　第三寄陽丸　十一月廿九日元山出帆

第三琴平丸　十一月七日釜山出帆　十一月五日元山出帆

釜山・大池回漕部　電話一三二

大阪商船汽船出帆

（仁川出帆）濟州大阪行　×信濃川丸　十一月三日　後五時出

（元山出帆）清津行　◎安平丸　十一月四日　後十二時

釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　◎安平丸　十一月十日　後九時出

（大連出帆）上海、基隆、打狗行　◎湖北丸　十一月十九日　前六時出　◎基隆丸　十一月　日　後六時出

内地各港出帆主要航路　南洋行　毎月一回　歐洲行　一年四回　北米行　毎月一回

御注意　[illegible]